

教科・種目名（ 国語 ）

項目		発行者名	
		2 東書	1 1 学図
使用上の留意点	別表1	発達段階のめやすに照らして「A」「B」段階の児童には写真、挿絵のページが使用できる。「C」の段階の児童には1・2学年のが使用できる。「D」段階の児童には短い文章や4学年までの物語を中心に使用できる。	発達段階のめやすに照らして「A」「B」段階の児童には写真、挿絵のページが使用できる。「C」の段階の児童には1・2学年のが使用できる。「D」段階の児童には短い文章や4学年までの物語を中心に使用できる。
		新出漢字は各ページの下段の脚注にふりがな付きで記載している。1学年下では筆順も記載している。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載している。	新出漢字は、初めて記載された時は文中にふりがなを記載し、下段の脚注にふりがな付きで記載している。1学年下では筆順も記載している。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載している。
	別表2	物語では挿絵を、説明文では写真や挿絵を配置し、言葉のイメージや内容を視覚的、映像的に理解しやすいようにしている。	物語では挿絵を、説明文では写真や挿絵を配置し、言葉のイメージや内容を視覚的、映像的に理解しやすいようにしている。
		子どものキャラクターを使用している。	子どもや、1学年上では動物のキャラクターを使用している。
		キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり、気付きを促している。	キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり、気付きを促している。
		巻頭に「国語の学習の進め方」を記載し、国語の学習の基本的な考え方を記載している。	巻頭に「言葉でつながる」を記載し、友だちとの楽しい学習活動を紹介している。
	別表3・4	表紙は巨大化した生物と子ども達が載っており、巻頭の詩と合わせ、豊かな言語活動への期待や意欲を持たせる工夫をしている。	表紙は巨大化した生物と子ども達が載っており、巻頭の詩と合わせ、豊かな言語活動への期待や意欲を持たせる工夫をしている。
備考			

発行者名	
17 教出	38 光村
発達段階のめやすに照らして「A」「B」段階の児童には写真、挿絵のページが使用できる。「C」の段階の児童には1・2学年のが使用できる。「D」段階の児童には短い文章や4学年までの物語を中心に使用できる。	発達段階のめやすに照らして「A」「B」段階の児童には写真、挿絵のページが使用できる。「C」の段階の児童には1・2学年のが使用できる。「D」段階の児童には短い文章や4学年までの物語を中心に使用できる。
新出漢字は、初めて記載された時は文中にふりがなを記載し、下段の脚注にふりがな付きで記載している。1学年下では筆順も記載している。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載している。	新出漢字は、各ページの下段にふりがな付き記載し、単元の終わりにまとめて記載している。1・2学年用には、筆順も記載している。
物語では挿絵を、説明文では写真や挿絵を配置し、言葉のイメージや内容を視覚的、映像的に理解しやすいようにしている。	物語では挿絵を、説明文では写真や挿絵を配置し、言葉のイメージや内容を視覚的、映像的に理解しやすいようにしている。
子どもや、鳥のキャラクターを使用している。	子どものキャラクターを使用している。
キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり、気付きを促している。	キャラクターの吹き出しで、発表の仕方を例示したり、気付きを促している。
学習の最後の「ここが大事」で、学習のポイントを記載している。	巻頭の「言葉の準備運動」で、友だちとの楽しい学習活動を紹介している。
表紙は自然の中の子ども達がかっており、豊かな言語活動への期待や意欲を持たせる工夫をしている。	表紙は動物の絵とタイトルがついており、巻頭の詩と合わせ、豊かな言語活動への期待や意欲を持たせる工夫をしている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (国語)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる。
	D	◇短い文章と4学年までの物語を中心に使用できる。
(2) イ		◇単元目標を単元の最初と最後に記載 ◇単元の終わりに「ことばの力」として、要点を記載 ◇新出漢字は各ページの下段の脚注にふりがな付きで記載。1学年下では筆順も記載。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載
		◇「話す・聞く」「書く」の単元では、学習の流れを番号や図表で提示 ◇インターネットを活用した学習ができる教材があり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。
その他	◇バリアフリーや特別支援教育に関して、専門家による校閲を行っている。	

別表2

項目		2 東書
(1) ア		◇あいさつ、自己紹介、スピーチ、観察記録、日記の書き方、メモの取り方、話し合い活動、国語辞典の使い方、レポートの書き方、手紙の書き方、本を使って調べる、コンピューターのローマ字・漢字入力、漢字辞典の使い方、新聞をつくる、要約する、百科事典で調べる、図書館で本を探す、新聞を読む、ポスターづくり、等
		◇1・2学年用の巻末「ふろく」に、「声のものさし」を掲載
	イ	◇巻頭には詩を掲載 ◇巻頭に「国語の学習の進め方」を記載 ◇「季節の足音」で、四季に関する詩を掲載
	ウ	◇「ことばあつめ」では、テーマに沿った言葉集めや、文作りをする設定
その他		◇最初の単元で、ノートの記入例を記載

別表3

項目		2 東書
(1) ア		◇カラーの挿絵を使用 ◇物語には主に挿絵、説明文には単元により写真を使用したり、挿絵を使用
		◇写真の使用枚数(図書は除く) 1年:上12枚、下0枚 2年:上6枚、下0枚 3年:上25枚、下17枚 4年:上28枚、下25枚 5年:52枚 6年:95枚
	イ	
	ウ	◇文字の量 1年:上141ページ、下136ページ25字×10行 2年:上167ページ、25字×11行~28字×12行 下175ページ、24字×11行~30字×12行 3年:上175ページ、32字×13行~34字×13行 下175ページ、31字×11行~34字×13行 4年:上175ページ、34字×13行~38字×14行 下175ページ、34字×13行 5年:38字×14行~42字×16行 6年:38字×14行~42字×16行

別表4

項目		2 東書
(1) ア イ		◇付録のページは薄いクリーム色をしている。
(3) ウ		◇1年上の、母音の口型を記載したページの文字の大きさは31ポイント ◇2年上の、初めの読み物教材の文字の大きさは20ポイント ◇2年まで、わかち書き ◇文章の下方に「 5 10 」行数を記載。
	エ	◇B5判 ◇再生紙、植物油インキを使用。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (国語)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる。
	D	◇短い文章と4学年までの物語を中心に使用できる。
(2) イ		◇単元目標を単元の最初と最後に記載 ◇主な学習活動にマークやデザインを記載 ◇単元の終わりに「国語のかぎ」として、要点を記載 ◇新出漢字は、初めて記載された時は文中にふりがなを記載し、下段の脚注にふりがな付きで記載。1学年下では筆順も記載。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載
		◇「話す・聞く」・「書く」の単元では、学習の流れを番号や図表、例文で提示 ◇インターネットを活用した学習ができる教材があり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。
その他	◇カラーユニバーサルデザインに関して、専門家による校閲を行っている。	

別表2

項目		11 学図
(2) ア		◇あいさつ、自己紹介、スピーチ、観察記録、日記の書き方、道案内、原稿用紙の使い方、話し合い活動、国語辞典の使い方、手紙の書き方、案内状の書き方、本を使って調べる、コンピューターのローマ字入力、漢字辞典の使い方、メモの取り方、新聞をつくる、要約する、礼状を書く、百科事典で調べる、チラシを作る、ポスターづくり、インターネットの使い方、新聞の読み方、電子メールの書き方、等。 ◇1学年上の巻頭に、「声のものさし」を掲載
	イ	◇巻頭には詩を掲載 ◇巻頭に、「『みんなと学ぶ国語』の使い方」を記載 ◇各学年上巻の巻頭には「言葉でつながる」を記載し、友だちとの楽しい学習活動を紹介 ◇「きせつのはより」で、四季に関する言葉や行事を掲載 ◇4年下で、凹凸のある、本物の点字を記載
	ウ	◇「ことばをつないで文を作ろう」では、具体的な挿絵と合わせて漢字を掲載。挿絵を参考に既習漢字を使った文作りをする設定
その他	◇3年の最初の単元で、ノートの記入例を記載	

別表3

項目		11 学図
(1) ア		◇カラーの挿絵を使用 ◇物語には主に挿絵、説明文には単元により写真を使用したり、挿絵を使用
		◇写真の使用枚数(図書は除く) 1年:上12枚、下0枚 2年:上6枚、下0枚 3年:上25枚、下17枚 4年:上28枚、下25枚 5年:52枚 6年:95枚
(2) ウ	イ	
		◇文字の量 1年:上136ページ、下128ページ26字×11行 2年:上140ページ、28字×12行 下136ページ、30字×12行~30字×13行 3年:上158ページ、30字×13行~34字×14行 下148ページ、30字×13行 4年:上158ページ、33字×14行~36字×15行 下152ページ、33字×14行 5年:上172ページ、36字×15行~40字×16行 下164ページ、36字×16字 6年:上164ページ、36字×15行 下162ページ、36字×15字

別表4

項目		11 学図
(1) ア	イ	◇学年別に中心カラーを設定
(3) ウ		◇1年上の、母音の口型を記載したページの文字の大きさは20ポイント ◇2年上の、初めの読み物教材の文字の大きさは20ポイント ◇2年上の途中まで、わかち書き ◇文章の下方に「 5 10 」行数を記載
	エ	◇B5判 ◇環境に配慮した紙、植物油インキを使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (国語)

別表1

項目	17 教出
(1) ア	A ◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	B ◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	C ◇1・2学年用を中心に使用できる。
	D ◇短い文章と4学年までの物語を中心に使用できる。
(2) イ	◇単元目標を単元の最初に記載 ◇主な学習活動にマークを記載 ◇単元の終わりに「ここが大事」として、要点を記載 ◇新出漢字は各ページの下段の脚注にふりがな付きで記載。1・2学年用には筆順を記載。新出漢字は巻末に書き順と共にまとめて記載
	◇「話す・聞く」「書く」の単元では、学習の流れを番号や図表、例文で提示 ◇インターネットを活用した学習ができる教材があり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。
その他	◇特別支援教育の監修がされており、カラーユニバーサルデザインに配慮したり、ユニバーサルデザインフォントを使用している。

別表2

項目	17 教出
(1) ア	◇あいさつ、自己紹介、スピーチ、日記の書き方、ノートに文章を書く、仕掛け絵本の作り方、原稿用紙の使い方、図書館の使い方、コンピューターのローマ字入力、本を使って調べる、国語辞典の使い方、本を使って調べる、手紙の書き方、話し合い活動、電話のかけ方、メモの取り方、漢字辞典の使い方、リーフレットの作り方、新聞をつくる、ポスターづくり、新聞を読む、電子メールの書き方、パンフレットづくり、等 ◇2学年の「話す・聞く」の単元に、「声のものさし」を掲載
	◇上の巻頭には詩を掲載 ◇4年下で、凹凸のある、本物の点字を記載
	◇「〇年で学んだ漢字」では、具体的な挿絵と合わせて下学年の下学年の漢字を掲載。挿絵を参考に既習漢字を使った文作りをする設定
その他	

別表3

項目	17 教出
(1) ア	◇カラーの挿絵を使用 ◇物語には主に挿絵、説明文には単元により写真を使用したり、挿絵を使用
	◇写真の使用枚数(図書は除く) 1年:上12枚、下0枚 2年:上6枚、下0枚 3年:上25枚、下17枚 4年:上28枚、下25枚 5年:52枚 6年:95枚
(2) ウ	◇文字の量 1年:上136ページ、下176ページ、22字×10行～28字×11行 2年:上160ページ、28字×11行 下164ページ、30字×11行 3年:上160ページ、30字×12行～33字×12行 下160ページ、33字×12行 4年:上160ページ、33字×12行 下182ページ、35字×13行 5年:上152ページ、36字×14行～37字×14行 下180ページ、37字×14行 6年:上168ページ、37字×14行 下168ページ、35字×13字～38字×14行

別表4

項目	17 教出
(1) ア	
(2) イ	◇付録のページは薄い朱色にしている。
(3) ウ	◇1年上の、母音の口型を記載したページの文字の大きさは26ポイント ◇2年上の、初めの読み物教材の文字の大きさは20ポイント ◇2年上まで、わかち書き。 ◇文章の下方に「 5 10 」行数を記載。
	エ

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (国語)

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵のページを中心に使用できる。
	C	◇1・2学年用を中心に使用できる。
	D	◇短い文章と4学年までの物語を中心に使用できる。
(2) イ		◇単元目標を単元の最初と最後に記載 ◇主な学習活動にマークやデザインを記載 ◇単元の終わりに「学習」として、学習の手順を紹介 ◇新出漢字は各ページの下段の脚注にふりがな付きで記載。単元の終わりにも、まとめて記載し、1・2学年用には筆順を記載
		◇「話す・聞く」「書く」の単元では、学習の流れを番号や図表、漫画で提示 ◇インターネットを活用した学習ができる教材があり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。
その他	◇ユニバーサルデザインや特別支援教育の観点から、専門家による校閲を行っている ◇単元名や見出しには、ユニバーサルデザイン書体を使用している	

別表2

項目		38 光村
(1) (2) ア		◇あいさつ、スピーチ、観察記録、日記の書き方、メモの取り方、道案内、話し合い活動、国語辞典の使い方、手紙の書き方、本を使って調べる、コンピューターのローマ字入力、漢字辞典の使い方、新聞をつくる、要約する、百科事典で調べる、図書館で本を探す、点字・手話、インターネットの使い方、新聞を読む、利用案内の読み方、パンフレットづくり、等
	イ	◇巻頭には詩を掲載 ◇巻頭に「学習の進め方」を記載 ◇各学年上の巻頭には「言葉の準備体操」を記載し、友だちとの楽しい学習活動を紹介 ◇「きせつの言葉」で、四季に関する言葉や詩などを掲載 ◇5年用で、凹凸のある、本物の点字を記載
	ウ	◇漢字の広場では、具体的な挿絵と合わせて漢字を掲載。挿絵を参考に既習漢字を使った文作りをする設定
その他		

別表3

項目		38 光村
(1) (2) ア		◇カラーの挿絵を使用 ◇物語には主に挿絵、説明文には単元により写真を使用したり、挿絵を使用 ◇写真の使用枚数(図書は除く) 1年: 上12枚、下0枚 2年: 上6枚、下0枚 3年: 上25枚、下17枚 4年: 上28枚、下25枚 5年: 52枚 6年: 95枚
	イ	
ウ		◇文字の量 1年: 上132ページ、下136ページ、25字×10行 2年: 上156ページ、22字×10行~28字×11行 下164ページ、24字×10行~31字×12行 3年: 上160ページ、31字×12行 下160ページ、31字×12行~36字×14行 4年: 上160ページ、31字×12行 下164ページ、36字×14行 5年: 36字×14行 6年: 36字×14行

項目		38 光村
(1) (2)	ア イ	◇学年別に中心カラーを設定 ◇番号や見出しに中心カラーを使用
(3) ウ		◇1年上の、母音の口型を記載したページの文字の大きさは31ポイント ◇2年上の、初めの読み物教材の文字の大きさは20ポイント ◇2年生下の途中まで、わかち書き。 ◇文章の下方に「 5 10 」行数を記載。
	エ	◇B5判 ◇環境に配慮した紙、植物油インキを使用。

教科・種目名 国語（書写）

項目		発行者名	
		2 東書	11 学図
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階の目安に照らして [C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末には、該当の学年で扱う字についての一覧があり、習った字について確認ができるようにしている。</p> <p>QRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p> <p>「書写のかぎ」で自己評価できるようにしている。</p>	<p>発達段階の目安に照らして [C][D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末には、該当の学年で扱う字についての一覧があり、習った字について確認ができるようにしている。</p> <p>QRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p> <p>低学年ではシールを使って自己評価ができるようにしている。</p>
	別表2	<p>「生活に広げよう」で書写で学んだことを他の学習や生活で生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味関心を引き出すようにしている。</p> <p>「みつけよう」「たしかめよう」「いかそう」の三つの学習内容を項目立てて示している。</p>	<p>「紹介状」や「挨拶文」「手紙の書き方」など、他の学習や生活でも生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p> <p>「ためして書こう」「考えて書こう」「生かして書こう」の三つの学習内容を項目立てて示している。</p>
	別表3・4	<p>印刷は全ページカラー印刷で学習内容の項目に合わせて背景色を変えている。</p>	<p>印刷は全ページカラー印刷で学習内容の項目に合わせて背景色を変えている。</p>
備考			

発行者名		
17 教出	38 光村	116 日文
<p>発達段階の目安に照らして[C][D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末には、該当の学年で扱う字についての一覧があり、習った字について確認ができるようにしている。</p> <p>QRコードを挿入されていて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p>	<p>発達段階の目安に照らして[C][D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末には、該当の学年で扱う字についての一覧があり、習った字について確認ができるようにしている。</p> <p>QRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p> <p>低学年では巻頭に「書写体操」を取り扱っている。</p>	<p>発達段階の目安に照らして[C][D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>正しい姿勢や鉛筆の持ち方について、写真や挿絵に擬音語を併記し説明している。また、巻末には、該当の学年で扱う字についての一覧があり、習った字について確認ができるようにしている。</p> <p>URLを記載していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p> <p>「できたかな」で自己評価ができるようにしている。</p>
<p>「学校・町の文字探検」「手紙の書き方」「文字の世界」など発達段階に応じて興味・関心をもたせ、生活で生かせるようにしている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p> <p>他教科との関連で「国語」や「生活」「社会」等、内容項目に併記されているものもあり、他の学習のどの場面で生かせるかが示されている。</p>	<p>3年生以降には「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の三つの学習内容が項目立てて示されている。</p> <p>他教科との関連で「国語」や「生活」「社会」等、内容項目に併記されているものもあり、他の学習のどの場面で生かせるかが示されている。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p>	<p>3年生以降、単元の最後に「学習をいかして」という発展問題がある。</p> <p>キャラクターによるナビゲートにより、興味・関心をもつようにしている。</p> <p>全学年に「考える」「確かめる」「いかす」の三つの学習内容が項目立てて示されている。</p>
<p>印刷は全ページカラー印刷で学習内容の項目に合わせて背景色を変えている。</p>	<p>印刷は全ページカラー印刷で学習内容の項目に合わせて背景色を変えている。</p>	<p>印刷は全ページカラー印刷で学習内容の項目に合わせて背景色を変えている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる。
	D	◇部分的に使用できる。
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説 ◇姿勢の基本では「ぺた ぴん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用 ◇囲み、矢印など使用 ◇筆順を色数字で表記 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年30ページ 2年24ページ 3年15ページ 4年14ページ 5年11ページ 6年9ページ ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載
		◇各学年と前学年で学習する漢字一覧を巻末に提示 ◇「書写のかぎ」のページで自己評価する
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1年4 2年3 3・4年9 5・6年8	

別表2

項目		2 東書
(1) (2) ア		◇「生活に広げよう」 1年:絵日記 かきぞめ 名前 2年:かんさつ日記 書きぞめ 手紙 連絡帳 3年:原こう用紙 書きぞめ かんさつ記録 4年:手紙 はがき 年賀状 書きぞめ 新聞作り ノート 5年:書き初め メッセージカード リーフレット 6年:書き初め インタビューのメモ ポスター
	イ	◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート ◇低学年で水書シートがある。
	ウ	◇「文字のいずみ」でしりょうや写真、「文字」にまつわるコラムなどを掲載
その他		

別表3

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇題材に関連した写真や挿絵を使用 ◇吹き出しの背景色は薄黄色を使用
	イ	◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明 ◇各単元の関連作品・項目を絵や写真で掲載
	ウ	◇各学年のページ配当 1年49ページ 2年45ページ 3年57ページ 4・5・6年53ページ ◇箇条書きか2行程度の短い文での説明

別表4

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇朱墨と薄墨で運筆を掲載
	イ	◇背景は白が基本
(3)	ウ	◇書き初めの手本は実物大に広げることができる。 ◇毛筆課題 3年8 4年8 5年7 6年7(書き初めを除く)
	エ	◇製本:針金とじて全部開く形

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる。
	D	◇部分的に使用できる。
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説 ◇姿勢の基本では「ぺた ぴん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用 ◇囲み、矢印など使用 ◇筆順を色数字で表記 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年30ページ 2年24ページ 3年15ページ 4年14ページ 5年11ページ 6年9ページ ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載 ◇各学年で学習する漢字や文字・ローマ字一覧を巻末に掲載 ◇1学年、2学年用は、「確かめて書きたいところ」「気をつけたいところ」に2種類のシールを利用して確認ができる。 ◇3学年～6学年用は、単元ごとに「振り返ろう」の囲み欄で自己評価
	その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・5年7 2・4年9 3年8 6年6

別表2

項目		11 学図
(1) ア		◇「紹介状」「挨拶文」「手紙の書き方」など 1年:かんさつカード 2年:原稿用紙に書こう 3年:はがき・原稿用紙・手紙の書き方 4年:はがき・原稿用紙・手紙の書き方 5年:はがき・原稿用紙・手紙の書き方、メモの取り方、感謝の気持ちを伝えよう 6年:はがき・原稿用紙・手紙の書き方、学習したことを生かして作品や資料を作ってみよう
	イ	◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート ◇文字練習には、身近な言葉と挿絵を掲載している。
	ウ	◇巻頭・巻末等に資料や写真を掲載
その他		

別表3

項目		11 学図
(1) ア		◇カラーの挿絵を掲載
	イ	◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明 用具は写真で説明 ◇各単元の関連作品・項目を絵や写真で掲載
(2) ウ		◇各学年のページ配当 1年50ページ 2年47ページ 3年51ページ 4年57ページ 5年51ページ 6年51ページ ◇箇条書きか、2～3行程度の短い文で説明

別表4

項目		11 学図
(1) ア イ		◇3年～5年では朱墨で運筆を記載 ◇背景は白と内容項目によってそれぞれ薄いピンク、水色、黄緑
		◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示
(3) ウ エ		◇書き初めの手本は、半紙大に広げることができる。 ◇毛筆課題 3年6 4年6 5年5 6年5 (書き初めを除く)
		◇製本:針金とじて全部開く形

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる。
	D	◇部分的に使用できる。
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説 ◇姿勢の基本では「ぺた ぴん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用 ◇囲み、矢印など使用 ◇筆順を色数字で表記 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年30ページ 2年24ページ 3年15ページ 4年14ページ 5年11ページ 6年9ページ ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載 ◇各学年で学習する漢字や文字・ローマ字一覧を巻末に掲載 ◇1学年、2学年用は、3種類の顔のマークで、4学年～6学年は◎○△で自己評価ができる。
	その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1年4 2年3 3・4年8 5年9 6年6

別表2

項目		17 教出
(1) ア		◇「レッツ・トライ」「書いて伝え合おう」 1年:横書きの書き方、ありがとうカードを書こう
		2年:お話の聞き取りメモ、算数ノート、本の紹介カードを書こう
		3年:はがき、原稿用紙、作品カード、メモを取ってまとめよう
		4年:はがき、理科のノート、都道府県名を書いてみよう、学級新聞をつくろう
(2) イ		5年:はがき、お礼の手紙、委員会のポスター
		6年:お願いの手紙、国語のノート、話し合いメモ、校外学習のリーフレット
		◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート ◇文字練習には、身近な言葉と挿絵を掲載している。 ◇1年に水書シートがある。
ウ		◇巻頭に資料や写真、文字にかかわるコラムを掲載
その他		

別表3

項目		17 教出
(1) ア		◇カラーの挿絵を掲載
		◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明 用具は写真で説明
(2) イ		◇各単元の関連作品や関連資料を写真や図表で説明
		◇各学年のページ配当 1年49ページ 2年41ページ 3年61ページ 4年61ページ 5年53ページ 6年53ページ ◇箇条書きか、2～3行程度の短い文で説明

別表4

項目		17 教出
(1) ア		◇朱墨と薄墨で運筆を記載
		◇背景は白が基本
(2) イ		◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示
		◇書き初めの手本は、半紙大に広げることができる。
(3) ウ		◇毛筆課題 3年7 4年8 5年7 6年5 (書き初めを除く)
	エ	

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる。
	D	◇部分的に使用できる。
(2) イ		◇単元と目標を最初に記載 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説 ◇姿勢の基本では「ぺた ぴん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用 ◇囲み、矢印など使用 ◇筆順を色数字で表記 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年30ページ 2年24ページ 3年15ページ 4年14ページ 5年11ページ 6年9ページ ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載
		◇各学年で学習する漢字や文字・ローマ字一覧を巻末に掲載 ◇1学年、2学年用は、「振り返ろう」で、3学年は「確かめようシール」で、4学年～6学年では「振り返ろう」で2段階の評価でそれぞれ自己評価ができる。
その他	◇各学年1冊 ◇大単元 1・6年5 2年4 3・4・5年6	

別表2

項目		38 光村
(1) (2) ア		◇他教科との関連する題材 1年:横書きの書き方(生活・算数)
		2年:招待状の書き方(生活)、原稿用紙に書くとき(国語)
		3年:横書きの書き方(社会)、手紙の書き方(国語)
		4年:リーフレットの書き方(国語)
		5年:英語で書いてみよう(英語)、インタビューメモの書き方(国語)
		6年:短歌を書こう(国語)、書写ブック(1年～6年までに学習したことを日常の中で生かす)
イ		◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート
		◇1年、2年は書写体操を掲載 ◇1年に水書シートがある。
ウ		◇巻頭に資料や写真、文字にかかわるコラムを掲載
その他		

別表3

項目		38 光村
(1) ア		◇題材に関連した写真や挿絵を使用
		◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明 用具は写真で説明
(2) イ		◇各単元の関連作品や関連資料を写真や図表で説明
		◇各学年のページ配当 1年45ページ 2年41ページ 3年57ページ 4年53ページ 5年55ページ 6年53ページ ◇簡条書きか、2～3行程度の短い文で説明
ウ		

別表4

項目		38 光村
(1) ア		◇朱墨と薄墨で運筆を記載
		◇背景は白が基本
(2) イ		◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示
		◇書き初めの手本は、半紙大に広げることができる。
(3) ウ		◇毛筆課題 3年8 4年10 5年9 6年11 (書き初めを除く)
	エ	◇製本:針金とじて全部開く形

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 国語(書写)

別表1

項目	116 日文	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇部分的に使用できる。
	D	◇部分的に使用できる。
(2) イ	◇単元と目標を最初に記載 ◇写真・挿絵・マークを使って要点を解説 ◇姿勢の基本では「ぺた ぴん とん」、筆遣いの基本では「トン スー ピタッ」などの擬音語表現を併記。1学年用では挿絵を中心に、2学年用以上では写真を中心に使用 ◇囲み、矢印など使用 ◇筆順を色数字で表記 ◇教科書に書き込める欄の設定 1年30ページ 2年24ページ 3年15ページ 4年14ページ 5年11ページ 6年9ページ ◇半紙大、半紙大に広げることができる手本を掲載 ◇各学年と前学年で学習する漢字一覧を巻末に掲載 ◇「できたかな」で学習を振り返り、自己評価ができる	
	◇各学年1冊 ◇大単元 1・6年5 2年4 3・4・5年6	
その他		

別表2

項目	116 日文
(1) (2) ア イ ウ	◇生活と書写 1年:絵日記、年賀状 2年:原稿用紙、連絡帳 3年:手紙 4年:掲示物、都道府県名 5年:メモの取り方 6年:卒業に向けて
	◇キャラクターが要点やヒント、注意事項を説明し、ナビゲート ◇とめ、はらい、はねを拡大や色丸を使用し強調している。 ◇低学年には水書シートがある。
	◇「国語の広場」で資料や写真、文字にかかわるコラムを掲載
	その他

別表3

項目	116 日文	
(1) (2) ウ	ア	◇題材に関連した写真や挿絵を使用
	イ	◇姿勢や筆の持ち方を図や写真で説明 用具は写真で説明 ◇各単元の関連作品や関連資料を写真や図表で説明
	ウ	◇各学年のページ配当 1年40ページ 2年40ページ 3年48ページ 4年56ページ 5年52ページ 6年52ページ ◇箇条書きか、2～3行程度の短い文で説明

別表4

項目	116 日文	
(1) (2)	ア	◇朱墨と薄墨で運筆を記載
	イ	◇背景は白が基本 ◇見出し、要点解説、矢印などをカラーで提示
(3) エ	ウ	◇書き初めの手本は、実物大に広げることができる。 ◇毛筆課題 3年9 4年8 5年9 6年8 (書き初めを除く)
	エ	◇製本:針金とじで全部開く形

教科・種目名 (社会)

項目		発行者名	
		2 東書	17 教出
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、[C][D]段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>写真や資料には通し番号が付いている。</p> <p>单元ごとに「つかむ」「調べる」「いかす」というように、学習の手順ごとに表記・構成している。</p> <p>重要語句は欄外に解説を掲載している。漢字によっては、ふりがながついている。</p> <p>学習課題の上部に関連写真を比較的大きく掲載している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C][D]段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>写真や資料には通し記号が付いている。</p> <p>巻頭には学習の進め方を掲載している。</p> <p>重要語句は欄外に解説を掲載している。漢字によっては、ふりがながついている。</p> <p>本文中の重要語句を太字ゴシック体で表記している。</p> <p>「まとめる」ページではまとめ方の例を掲載している。</p>
	別表2	<p>学習課題に対する気付きや考えを深める投げかけをアニメのキャラクターで表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真を掲載している。</p> <p>6年では、現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。</p>	<p>学習課題に対する気付きや考えを深める投げかけをキャラクターが会話形式で表現している。</p> <p>3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真を掲載している。</p> <p>6年では、現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。</p>
	別表3・4	<p>見開きに大きく写真や絵を掲載しているページがある。</p> <p>6年では、その時代が歴史全体のどの位置にあるか爪見出し形式の年表を表記している。</p>	<p>各学年に1つ以上の折り込みページがあり、写真やイラスト、図表を大きく掲載している。</p> <p>6年では、その時代が歴史全体のどの位置にあるか爪見出し形式の年表を表記している。</p>
備考		<p>3・4年は1冊で、5・6年は2冊で構成している。</p>	<p>全て1冊で構成している。</p>

発 行 者 名

116 日文

発達段階のめやすに照らして、[C]
[D]段階の児童に、部分的に使用できる。

写真や資料には通し番号が付いている。

巻頭には教科書の使い方を掲載している。

重要語句は太字ゴシック体で表記しており、欄外に解説している語句もある。

各章の導入は見開きページの半分程度が写真や図表で構成しており、各ページの上部に関連写真を掲載している。

各ページで学習課題やまとめ、また、課題に対する気付きや考えを深める投げかけをキャラクターが会話形式で表現している。

3・4年では、どの地域にも見られそうな建物や施設等の写真を掲載している。

6年では、現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。

各学年に1つ以上の折り込みページがあり、写真やイラスト、図表を大きく掲載している。

6年では、その時代が歴史全体のどの位置にあるか爪見出し形式の年表を表記している。

全て1冊で構成している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (社会)

別表 1

項目	2 東書	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。(3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。
(2) イ	(6年) ◇本文中の重要語句は太字ゴシック体で表記している。また、重要語句は欄外に説明している語句もある。 ◇詳しい解説は、関係者の顔写真を付け、別枠で掲載している。	
	◇学習課題とまとめをキャラクターが会話形式で表現している場面がある。 ◇学習課題に対する気付きや考えを深める投げかけをアニメのキャラクターが会話形式で表現している場面がある。 ◇まとめのページではまとめ方の例を掲載している。また、空欄に直接書き込むことでまとめが完成されるようになっている。	
その他		

別表 2

項目	2 東書
(1)	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設などの写真を掲載している。
(2) ア	(5年) ◇地域の特性に合わせ、選択課題を設定している。
	(6年) ◇現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。
イ	◇人気アニメのキャラクターを登場させ、学習課題を投げかけたり、まとめを表現したりしているところがある。 ◇学習課題の上部に掲載している写真が比較的大きい。
ウ	◇インターネットにつながるようQRコードを表記しており、よい深い学びができるようになっている。 (6年) ◇まとめのページではそれぞれの身分の立場で考えられるよう空白の吹き出しを掲載している。
その他	(3年) ◇福岡県福岡市を多く取り上げている。 (4年) ◇宮城県を多く取り上げている。また、京都府も取り上げている。

別表3

項目	2 東書
(1)	(3年) ◇地図は手書き風のイラストで掲載している。
(2)	(4年) ◇地図は地図記号を使って、施設や特徴などを表記している。 (5年) ア ◇日本列島全体を衛星写真による立体的な表現で掲載しているページがある。 (6年) ◇古代の挿絵（想像図）は航空写真のように広範囲の様子を掲載している。
	◇見開きに大きく写真や絵を掲載しているページが多くある。 (6年) イ ◇その時代が歴史全体のどの位置にあたるか年表を表記している。
	(3年) ◇総ページ数は148ページ、1文は2～4行、句読点は3つまでで構成している。 (4年) ◇総ページ数は180ページ、1文は2～4行、句読点は4つまでで構成している。 (5年) ウ ◇総ページ数は上巻128ページ、下巻144ページ、中心になる文は2～6段落ぐらいで構成している。 (6年) ◇総ページ数は政治・国際編116ページ、歴史編は160ページ、1文は2～4行、中心になる文は2～5段落ぐらいで構成している。

別表4

項目	2 東書
(1)	ア ◇印刷は鮮明である。 イ ◇背景色は白、単元番号の枠にぼかしを施している。
(2)	
(3)	ウ ◇本文は教科書体である。 ◇中心文の大きさは3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント ◇重要語句は太字ゴシック体で表記している。 ◇漢字によってはふりがながついている。
	エ ◇3・4年は1冊、5・6年2冊で構成している。 ◇A B版、表紙は堅牢である。 ◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザイン、またはユニバーサルフォントを採用している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (社会)

別表 1

項目	17 教出	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。(3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。
(2) イ	(5・6年) ◇本文中の重要語句は太字ゴシック体で表記している。また、重要語句は欄外に説明している語句もある。 ◇詳しい解説は、関係者の顔写真をつけ、別枠で掲載している。	
	◇学習課題とまとめをキャラクターが会話形式で表現している場面がある。 ◇学習課題に対する気付きや考えを深める投げかけをアニメのキャラクターが会話形式で表現している場面がある。 ◇まとめのページではまとめ方の例を掲載している。 ◇見開きページの終わりには、次の学習のヒントを投げかけている。	
その他		

別表 2

項目	17 教出
(1) (2) ア	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設などの写真を掲載している。
	(5年) ◇地域の特性に合わせ、選択課題を設定している。
	(6年) ◇現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。
イ	◇キャラクターを登場させ、気付きへのヒントを表現しているところがある。
ウ	◇インターネットにつながるようQRコードを表記しており、よい深い学びができるようになっている。 (6年) ◇まとめのページではそれぞれの身分の立場で考えられるよう空白の吹き出しを掲載している。
その他	(3年) ◇神奈川県横浜市を多く取り上げている。 (4年) 福岡県、静岡県を多く取り上げている。 (6年) ◇全国の遺跡などを取り上げている。

別表3

項目	17 教出
(1)	(3年) ◇地図は手書き風のイラストで掲載している。
(2)	(4年) ◇地図は地図記号を使って、施設や特徴などを表記している。 (5年) ア ◇日本列島全体を衛星写真による立体的な表現で掲載しているページがある。 (6年) ◇古代の挿絵（想像図）は航空写真のように広範囲の様子を掲載している。
	◇写真や資料に通し記号をつけている。 ◇各図表、写真には解説がある。 (6年) イ ◇その時代が歴史全体のどの位置にあたるか年表を表記している。
	(3年) ◇総ページ数は172ページ、1文は2～3行、句読点は4つまでで構成している。 (4年) ◇総ページ数は214ページ、1文は2～4行、句読点は4つまでで構成している。 (5年) ウ ◇総ページ数は252ページ、中心になる文は2～5段落ぐらいで構成している。 (6年) ◇総ページ数は276ページ、中心になる文は2～5段落ぐらいで構成している。

別表4

項目	17 教出
(1)	◇印刷は鮮明である。
(2)	ア ◇見出しも含め、背景色は白色が基本になっている。 イ
(3)	ウ ◇本文はデジタル教科書体である。 ◇中心文の大きさは3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント ◇重要語句は太字ゴシックで表記している。 ◇漢字によってはふりがながついている。
	エ ◇全て1冊で構成している。 ◇A B版、表紙は堅牢である。 ◇カラーユニバーサルデザインに配慮している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (社会)

別表 1

項目	116 日文	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。(3・4年)
	D	◇写真・挿絵・図表などの資料を中心に、部分的に使用できる。
(2) イ	◇本文中の重要語句は太字ゴシック体で表記している。また、重要語句は欄外に説明している語句もある。 ◇詳しい解説は、関係者の似顔絵や本人の写真をつけ、吹き出し風に掲載している。	
	◇各ページで学習課題をキャラクターが会話形式で表現しており、まとめも表現している場面がある。 ◇学習課題に対する気付きや考えを深める投げかけをアニメのキャラクターが会話形式で表現している。 ◇各学年に「ノートの書き方」を紹介しているページがある。 ◇振り返りの手順を掲載している。	
その他		

別表 2

項目	116 日文
(1) (2) ア	(3・4年) ◇どの地域にも見られそうな建物や施設などの写真を掲載している。
	(5年) ◇身近な様子の写真(スーパーマーケットに展示している食品など)から、食料の生産地などに興味を持たせることができる。
	(6年) ◇現代の文化に共通する昔の文化を現代の写真と合わせて掲載している。 ◇どの学年も地域の特性に合わせて、選択課題を設定している。
イ	◇キャラクターが学習課題を投げかけたり、まとめを表現したりしているところがある。 ◇各章での導入では写真を2ページにわたり載せているページもある。 ◇学習課題の上部に掲載している写真が比較的大きい。
	ウ ◇インターネットにつながるようQRコードを表記しており、よい深い学びができるようになっている。 (6年) ◇まとめのページではそれぞれの身分の立場で考えられるよう空白の吹き出しを掲載している。
その他	(3年) ◇広島県福山市を多く取り上げている。 (4年) 栃木県那須塩原市、大分県大分市、長崎県長崎市を取り上げている。 (6年) ◇全国の遺跡などを取り上げている。

別表 3

項目	116 日文
(1)	(3年) ◇地図は手書き風のイラストで掲載している。
(2)	(4年) ◇地図は地図記号を使って、施設や特徴などを表記している。
ア	(5年) ◇日本列島全体を衛星写真による立体的な表現で掲載しているページがある。
	(6年) ◇古代の挿絵（想像図）は航空写真のように広範囲の様子を掲載している。
イ	◇グラフや写真の読み取り方を掲載している。 ◇各図表、写真には解説がある。 ◇世界遺産や国宝は、マークをつけて記載している。
ウ	(3年) ◇総ページ数は158ページ、1文は2～4行、句読点は4つまでで構成している。
	(4年) ◇総ページ数は196ページ、1文は2～4行、句読点は4つまでで構成している。
	(5年) ◇総ページ数は280ページ、中心になる文は3～5段落ぐらいで構成している。
	(6年) ◇総ページ数は270ページ、中心になる文は3～5段落ぐらいで構成している。

別表 4

項目	116 日文
(1)	◇印刷は鮮明である。
ア	◇背景色は白色、見出しにはアンダーラインが引いてある。
(2)	イ
(3)	◇本文は教科書体である。 ◇中心文の大きさは3・4年は16ポイント、5・6年は13ポイント ◇重要語句は太字ゴシックで表記している。 ◇漢字によってはふりがながついている。
ウ	
エ	◇全て1冊で構成している。 ◇A B版、表紙は堅牢である。 ◇カラーユニバーサルデザインに配慮している。

教科・種目名 社会（地図）

項目		発行者名
		2 東書
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕の児童にはイラストや図を手掛かりに使用、〔D〕の児童には全般的に使用できる。</p> <p>地図ページの各地の主な産物、資料ページの各地の特徴はイラストを用いて説明している。</p>
	別表2	<p>巻末見開きページに、昭和から平成の主な自然災害をまとめて掲載している。</p> <p>地図帳の使い方、土地の特徴などの解説、学習ポイントについての問い合わせやアドバイスなどをキャラクターによる吹き出しで表示している。</p>
	別表3・4	<p>一般の地図、詳細地図などに色分けを用いたり、字体や字の大きさを変えたりしている。</p>
備考	<p>サイズはA4判である。つやありの上質紙を使用している。</p>	

発 行 者 名

46 帝国

発達段階のめやすに照らして、〔C〕の児童にはイラストや図を手掛かりに使用、〔D〕の児童には全般的に使用できる。

地図ページの各地の主な産物、資料ページの各地の特徴はイラストを用いて説明している。

巻末に、日本に起きた自然災害の年表と関連する地図を併記している。

該当ページの内容に関わるクイズやチェンレンジコーナーがある。

QRコードがあり、タブレットパソコンで映像や資料を見ることができる。

「広く見渡す地図」で各地の特産物や名所を大きくイラストで掲載している。

漢字はすべてふりがながついている。

目次の色分けに対応したカラーの爪見出しがついている。

サイズはA4判である。つや消しの上質紙を使用している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会 (地図)

別表 1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇イラストや図を中心に、使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇学習ポイントについての問いかけやアドバイスをキャラクターによる吹き出しで掲載している。
		◇巻頭の「地図のやくそく」は漫画による説明でされている。また、「トライ」として、使い方の練習問題を掲載している。 ◇縮尺を「地図のものさし」を使い、実測と実際の距離を表示している。 ◇地図の各ページには、日本全体図のどの位置かを示す図(27mm×27mm程度)を掲載している。
その他		

別表 2

項目		2 東書
(2) ア イ ウ		◇各地の主な産物などをイラストで表示している。 ◇京都市、斑鳩市、奈良市、東京は詳細な地図のページがあり、主要な施設、公共交通機関等をイラストで表示している。 ◇巻末見開きページに、昭和から平成の主な自然災害を、地図上に一覧で掲載している。
		◇東京のページには、2020年オリンピック・パラリンピックの主な会場予定地や競技名を表示している。 ◇資料ページは、写真やイラストを主に使用している。 ◇特徴を比較したり意識したりできるように図や絵を配置している。
		◇博士と小学生4人、海賊の船長や妖精、動物などのキャラクターがナビゲートしている。
その他		

別表 3

項目		2 東書
(1) (2) ウ	ア	◇地図の欄外に関連する写真やイラストを掲載している。
	イ	◇一般地図は高低差で色分け、詳細地図は土地利用図として色分けしている。 ◇世界のページには動物や料理を紹介している。 ◇地図の縮尺を物差しの絵で表示している。
	ウ	◇総ページ数は102ページ ◇折り込みページは4枚。

別表 4

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇都道府県名や国名の文字は赤色を使用し、白色でふちどりしている。
	イ	◇歴史に関連した場所や建物には青の背景に白文字で表記している。 ◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したと表記している。
(3)	ウ	◇全体的に丸ゴシック体を使用している。
	エ	◇サイズはA4判である。つや消しの上質紙を使用している。 ◇製本は堅牢である。 ◇再生紙、植物性インキを使用している。 ◇目次の色分けに対応したカラーの爪見出しで表記している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 社会 (地図)

別表 1

項目		46 帝国
(1) ア	A	
	B	
	C	◇イラストや図を中心に、使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇学習ポイントについての問いかけやアドバイスをキャラクターによる吹き出しで掲載している。 ◇キャラクターは小学生の4人である。
		◇巻頭の「地図のやくそく」は漫画による説明でされている。また、「トライ」として、使い方の練習問題を掲載している。 ◇縮尺を「地図のものさし」を使い、実測と実際の距離を表示している。 ◇地図の各ページには、日本全体図のどの位置かを示す図(27mm×27mm程度)を掲載している。
その他		

別表 2

項目		46 帝国
(1) (2) ア		◇各地の主な産物等をイラストで表示している。 ◇福岡、広島、神戸、京都等各地の主要都市は詳細に表示している。
	イ	◇東京のページには、2020年オリンピック・パラリンピックの主な会場予定地や競技名を表示している。 ◇資料ページは、写真やイラストを主に使用している。 ◇特徴を比較したり意識したりできるように図や絵を配置している。
	ウ	◇資料ページにはキャラクターがナビゲートしている。
その他		

別表 3

項目		46 帝国
(1) (2) ア		◇「糸満市の農業」「福岡市の国際化」「広島市の原爆被害」など、各ページにイラストによる解説を掲載している。
	イ	◇世界のページには各地域2~3枚の写真を使用し、生活やその地域の子どもの様子を紹介している。 ◇自然災害と防災のページには代表的な災害の写真を掲載している。 ◇地図の縮尺を物差しで表示している。
	ウ	◇総ページ数は120ページ ◇折り込みページは3枚。

別表 4

項目		46 帝国
(1) (2) ア		◇都道府県名や国名の文字は赤色を使用している。 ◇歴史に関連した場所や建物には青の背景に白文字で表記している。
	イ	◇漢字はすべてふりがながついている。 ◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したと表記している。
(3) ウ		◇地名や県名はゴシック体、島や岬は明朝体、海や海峡の名称は明朝体斜字など、多様な字体を使用している。
	エ	◇サイズはA4判である。つや消しの上質紙を使用している。 ◇製本は堅牢である。 ◇再生紙、植物性インキを使用している。 ◇目次の色分けに対応したカラーの爪見出しで表記している。

教科・種目(算数)

項目		発 行 者 名		
		2 東書	4 大日本	11 学図
使 用 上 の 留 意 点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] の児童は第 1 学年用を中心に使用できる。[D] の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→演習の順番で段階的に構成している。</p> <p>重要箇所は太字、下線、囲み等がある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] の児童は第 1 学年用を中心に部分的に使用できる。[D] の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→演習の順番で段階的に構成している。</p> <p>重要箇所は太字表記や、囲みがある。マークによるポイントで整理している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] の児童は第 1 学年用を中心に部分的に使用できる。[D] の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→演習の順番で段階的に構成している。</p> <p>重要箇所は太字表記や、囲みがある。マークによるポイントで整理している。</p>
	別表 2	<p>数と計算の操作活動は、動植物や文具、食べ物などの絵を使用している。半具体物として、数図ブロック、赤と青のおはじきなどを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、水や文房具などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「形をしらべよう」では、巻末のパズルを切り取って使用できる。また、直接教科書に形を書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつを買うなどの問題として、第 2 学年上巻から取り扱っている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動物や食べ物などの絵を使用している。半具体物として、おはじきや数図ブロックなどを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、水筒やお菓子の箱などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「三角形と四角形」では、色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつを買うなどの問題として、第 2 学年から取り扱い、第 1 学年では 100 の考え方や「よみとるちからをのばそう」でも取り上げている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動物や食べ物などの絵を使用している。半具体物として、おはじきや数図ブロックなどを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、水筒やお菓子の箱などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「かたち」では色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつを買うなどの問題として、第 2 学年上巻から取り扱っている。</p>

発 行 者 名

17 教出	61 啓林館	116 日本文教出版
<p>発達段階のめやすに照らして、[C]の児童は第1学年用を中心に部分的に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→演習の順番で段階的に構成している。</p> <p>重要箇所は橙の背景に太字表記や、囲みがある。マークによるポイントで整理している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C]の児童は第1学年用を中心に部分的に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→演習の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は橙の背景に太字表記や、二重線の囲みがある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C]の児童は第1学年用を中心に使用できる。[D]の児童には各学年用を部分的に使用できる。</p> <p>学習の手順として、例題→問題→発展の順番で段階的に構成されている。</p> <p>重要箇所は太字、囲み等がある。</p>
<p>数と計算の操作活動は、学校にある道具や生き物などの絵を使用している。半具体物として、数図ブロック、赤と青のおはじきなどを使用している</p> <p>量や図形の学習は、鉛筆や水などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「かたち」では色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、文房具やおやつを買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動物や文房具、食べ物などの絵を使用している。半具体物として、数図ブロック、数え棒などを使用している</p> <p>量や図形の学習は、水やお菓子の箱、折り紙などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「長さ」では物差しを切り取って使用できる。また、直接教科書に書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつや文房具を買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。第1学年では、巻末の「学びをいかそう」でも取り上げている。</p>	<p>数と計算の操作活動は、動植物や食べ物などの絵を使用している。半具体物として、数図ブロックを使用している。</p> <p>量や図形の学習は、水や文房具などの身近な具体物を使って興味をもつように工夫している。「かたち」では、巻末の色板を切り取って使用できる。また、直接教科書に形を書き込める工夫がある。</p> <p>お金に関する学習は、おやつを買うなどの問題として、第2学年上巻から取り扱っている。</p>

教科・種目(算数)

項目		発 行 者 名		
		2 東書	4 大日本	11 学図
使用上の留意点	別表 2	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、学校生活などの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。また、巻末の時計の針を切り取って使用できる。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>「ならびかたしらべ」用のシートが巻末にあり、遊びを通して数に興味をもつように工夫している。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、学校生活や生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。第2学年では「算数たまたまばこ」で、24時間表記について取り上げている。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>けいさんカードゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、学校生活や生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。第2学年では「なるほど算数」で、24時間表記について取り上げている。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやけいさんカードゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>QR コードが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>
	別表 3・4	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色や囲み線をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>薄色で柔らかな色調。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色や囲み線をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>
備考				

発 行 者 名		
17 教出	61 啓林館	116 日本文教出版
<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、学校生活の場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームや九九ジグソーパズルを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p> <p>手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、遊びなどの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。第2学年では、色々な時計について紹介している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>すごろくゲームやけいさんカードゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>QR コードが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>	<p>時計の学習は、第1学年から取り扱っており、起床、学校生活などの生活場面と関連させ、理解しやすいように工夫している。</p> <p>キャラクターによる発問やヒントがある。練習や復習でゲームなどを取り扱っており、楽しく学習できるように工夫している。</p> <p>じんとりゲームや計算ゲームを取り扱い、遊びを通して数に興味をもつように工夫している。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>
薄色で柔らかな色調。	薄色で柔らかな色調。	薄色で柔らかな色調。
手掛かりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。	手掛かりや例題の囲みなどの背景色や囲み線をカラーにするなどの色分けを使っている。	手がかりや例題の囲みなどの背景色をカラーにするなどの色分けを使っている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目		2 東京書籍
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年、部分的に使用できる。 ◇表紙、裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
(2) イ		◇例題→問題→演習の順 ◇第2学年以上は巻頭に「学びのとびら」(学習の進め方、ノートの整理のしかた) ◇第2学年以上は巻末に「さくいん」としてことばとマークを掲載
		◇第1学年は各章末に「おぼえているかな」、第2学年以上は各章末に「つないでいこう算数の目」 巻末に「補充の問題」「おもしろ問題にチャレンジ」「ふりかえりコーナー」を掲載 ◇目次に下学年と上学年の関連単元を表記
その他		

別表2

項目		2 東京書籍
(1)	ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「どんな計算になるのかな」「どちらが多い?」「いかしてみよう」など掲載
(2)	イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇食べ物や動物の絵、カードなどの使用 ◇見開き全面を使ったゲーム
	ウ	◇男女の児童キャラクターと緑のキャラクター ◇巻末に色板、円、時計、九九の表など、切り取って使用
その他		「D」マークというウェブコンテンツがある。

別表3

項目		2 東京書籍
(1)	ア	◇各ページに写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
	イ	◇多色刷りで違いがわかりやすい。
(2)	ウ	◇全体のページ数 1年 173 2年 258 3年 298 4年 322 5年 310 6年 281 ◇1～5年は上下巻

別表4

項目		2 東京書籍
(1)	ア	◇問題は薄緑色の背景色、手がかりは水色、まとめは水色の背景色の囲み
	イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2)		◇文字の白抜き、囲みがありわかりやすい工夫がある。
	ウ	◇単元名、項目、重要語句は太字 ◇一部の漢字にふりがな ◇視認性をいっそう高めた新開発のユニバーサルデザイン教科書体を使用と表記
(3)	エ	◇堅牢 ◇再生紙、植物油インキ使用と表記 ◇B5版 1年上巻のみA4版

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目	4 大日本	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の絵、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を資料を中心に使用できる。
(2) イ	◇例題→問題→演習の順 ◇第2学年以上は、巻末に前学年の学習内容のまとめが掲載 ◇第2学年以上は、巻頭の「算数まなびナビ」で算数の学び方、ノートの書き方などを掲示 ◇第2学年以上は、巻末の索引に教科書に出てくる言葉や記号とページが掲載	
	◇第2学年以上は、目次に下学年と上学年の関連単元を表記 ◇第4学以上は、巻末に数直線図の書き方を掲載 ◇第2学年以上は、巻末の「プラス・ワン」で補充問題を記載	
その他		

別表2

項目	4 大日本
(1) ア	◇実生活に関する例題の提示 ◇「算数たまたばこ」「おうちで算数」を掲載
(2) イ	◇実生活に関する写真や絵 ◇動物や食べ物の絵の使用 ◇カードゲーム、かけざんビンゴ
	◇男女の児童のキャラクター ◇うさぎのキャラクター ◇巻末に色板、ものさし ◇第3学年以上で「ふりかえろう」が掲示しており、振り返りの視点や書き方の参考にできるよう工夫している。
その他	◇ウェブコンテンツが掲載 ◇各学年に「プログラミングにちょうせん」を掲載

別表3

項目	4 大日本
(1) ア	◇各ページに写真、イラストが配置 ◇落ち着いた配色
(2) イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
ウ	◇全体のページ数 1年 177 2年 243 3年 263 4年 287 5年 289 6年 269 ◇全学年とも1冊

別表4

項目	4 大日本
(1) ア	◇問題はクリーム色の背景色の囲み枠、重要事項は青線の囲み枠、考え方は赤線の囲み枠、九九の唱え方は緑線の囲み枠と目的に応じて4色に分けられている。
(2) イ	◇カラーユニバーサルデザインを採用 ◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
(3) ウ	◇単元名、項目、重要語句は太字 ◇一部の漢字にふりがな ◇ユニバーサルデザインフォントを採用
	◇堅牢 ◇環境に配慮した紙と植物油インキを使用と表記 ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の絵、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を資料を中心に使用できる。
(2) イ		◇例題→問題→演習の順 ◇第2学年以上の上巻には、巻頭に前学年で見つけた考え方を掲載 ◇第2学年以上の上巻の巻頭に「3つの学び方」を掲載 ◇第2学年以上は、巻末の「この本に出てきたことばとしるし」に教科書に出てくる言葉や記号とページを掲載
		◇第2学年以上は、目次に下学年と上学年の関連単元を表記 ◇巻末に補充問題が掲載
その他		

別表2

項目		11 学図
(1) ア		◇実生活に関する例題の提示 ◇「ふかめよう」「なるほど算数」を掲載
(2) イ		◇実生活に関する写真や絵 ◇動物や食べ物の絵の使用 ◇カードゲーム、かけざんビンゴ、すごろく ◇漫画的なコマ割りの「?をはっけん」で生活に即した単元の導入
	ウ	◇男女の児童のキャラクター ◇ロボットのキャラクター ◇モンスターのキャラクターで考え方を整理 ◇巻末に色板、すごろく
その他		◇QRコードが掲載 ◇各学年下巻の巻末に「プログラミング」を掲載

別表3

項目		11 学図
(1) ア		◇各ページに写真、イラストが配置 ◇落ち着いた配色
(2) イ		◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
	ウ	◇全体のページ数 1年 195 2年 287 3年 299 4年 323 5年 331 6年 245 6年別冊 48 ◇1～5年は上下巻

別表4

項目		11 学図
(1) ア		◇問題文は青線の囲み枠、重要事項は博士マーク付きの青線の囲み枠、考え方のまとめは赤線の囲み枠でピンクの背景色になっている。
(2) イ		◇ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集したと明記
(3) ウ		◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
		◇重要語句は太字になっている。 ◇一部の漢字にふりがな
エ		◇堅牢 ◇環境に配慮した紙と植物油インキを使用と表記 ◇B5版より横に3cm長い。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の絵 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年、部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の絵 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
(2) イ		◇例題→問題→演習の順 ◇第2学年以上は巻頭に「算数をはじめよう！」 ◇巻末に「教科書にでてきたことば」
		◇各巻末に「自分で取り組むページ」として「ステップアップ算数」の問題が記載
		◇巻末に「学びのマップ」で下学年の関連単元の表記
その他		

別表2

項目		17 教出
(1) ア		◇実生活に関する例題の提示 ◇「算数ワールド」を掲載
	(2) イ	◇巻末に「学びのてびき」を掲載
(2) ウ		◇実生活に関する写真や絵 ◇「どんな学習が始まるかな」で生活に即した導入
		◇男女の児童のキャラクター ◇どんぐりのキャラクター
		◇?や!のマークで考えを深める部分を整理 ◇巻末にタングラム、ものさし計算機、色板、九九ジグソーパズル
その他		

別表3

項目		17 教出
(1) ア		◇各ページに写真、イラストが配置 ◇色彩豊かな配色
	(2) イ	◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
(2) ウ		◇全体のページ数 1年 180 2年 279 3年 298 4年 346 5年 308 6年 274
		◇2～4年は上下巻

別表4

項目		17 教出
(1) ア		◇重要箇所は薄橙で囲み。問いは緑で囲い、練習問題は水色
	イ	◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2) ウ		◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
		◇単元名・項目・重要語句は太字
(3) エ		◇一部の漢字にふりがな ◇ユニバーサルデザインフォントと表記
		◇堅牢
		◇再生紙と植物油インキ使用と表示 ◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の絵、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年部分的に使用できる。 ◇表紙・裏表紙の写真 各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
(2) イ		◇例題→問題→演習の順
		◇第2学年以上は巻頭に「学習のすすめ方」「わくわく算数学習」にて学習の進め方の例示
		◇巻末に「さくいん」2年生以上は「〇年生のまとめ」を掲載
		◇各巻末に「学びのサポート」として「じゅんび」「もっと練習」の問題が記載
その他		◇目次に下学年の関連単元の表記

別表2

項目		61 啓林館
(1) ア		◇実生活に関する例題の提示
		◇「わくわく算数広場」「学びをいかそう」を掲載
(2) イ		◇6年生は巻末に「ひろがる算数」を掲載
		◇実生活に関する写真や絵
ウ		◇カードゲーム、すごろく、どうぶつのいえをつくろう
		◇男女の児童のキャラクター
		◇えんぴつくんのキャラクター
その他		◇巻末にいろいろ、ものさし、九九のえんぱん、てんびん
その他		QRコードを読み込むことで、単元ごとにウェブコンテンツ資料を掲載

別表3

項目		61 啓林館
(1) ア		◇各ページに写真、イラストが配置
		◇少し淡い配色
(2) ウ		◇多色で印刷されており、違いがわかるよう配慮されている。
		◇全体のページ数 1年 176 2年 290 3年 296 4年 313 5年 301 6年 297
		◇2～4年は上下巻

別表4

項目		61 啓林館
(1) ア		◇重要箇所は橙の太線や二重線で囲い。問いには水色や緑の囲い線
		◇カラーユニバーサルデザインと表記
(2) ウ		◇文字の白抜き、囲みがあり分かりやすい工夫がある。
		◇単元名・設問・重要語句は太字
(3) エ		◇一部の漢字にふりがな
		◇ユニバーサルデザインフォントと表記
		◇堅牢
		◇再生紙と植物油インキ使用と表記
		◇B5判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (算数)

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	
	B	
	C	◇第1学年を中心に、部分的に使用できる。 ◇表紙、裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
	D	◇各学年、部分的に使用できる。 ◇表紙、裏表紙の写真、各章の写真、イラスト、巻末資料を中心に使用できる。
(2) イ		◇例題→問題→演習の順 ◇第2学年以上は巻頭に「さあ、算数の学習をはじめよう」「算数ノートをつくろう」「教科書の使い方」、巻末に「学び方ガイド」「算数で使いたいことば・考え方」 ◇巻末に「さくいん」としてことばやマークの記載がある。
		◇巻末に「算数マイトライ」としてチェックとチャレンジ問題を記載 ◇目次に下学年と上学年の関連単元を表記 ◇各章に前学年の復習「つぎのがくしゅうのために」 ◇章末に「たしかめポイント」
その他		

別表2

項目		116 日文
(1) ア		◇実生活に関する例題の提示 ◇「ハロー！算数」「なるほど算数」などを掲載
(2) イ		◇実生活に関する写真や絵 ◇食べ物や動物の絵の使用 ◇じんとりゲーム、すごろく
	ウ	◇男女の児童キャラクターとりすのキャラクター ◇巻末に色板、円、時計、九九の表など、切り取って使用
その他		ウェブコンテンツが記載されている。

別表3

項目		116 日文
(1) ア		◇各ページに写真、イラストを配置 ◇落ち着いた配色
(2) イ		◇多色刷りで違いがわかりやすい。
	ウ	◇全体のページ数 1年 190 2年 281 3年 294 4年 324 5年 314 6年 281 ◇1～5年は上下巻

別表4

項目		116 日文
(1) ア		◇問題は章によって薄緑色、ピンクの背景色の囲み
(2) イ		◇カラーユニバーサルデザインに配慮と表記 ◇文字の白抜き、囲みがありわかりやすい工夫がある。
	ウ	◇単元名、項目、重要語句は太字 ◇一部の漢字にふりがな
(3) エ		◇堅牢
		◇再生紙、植物油インキ使用と表記 ◇B5版

教科・種目名 理科

項目	発行者名		
	2 東書	4 大日本	11 学図
使用上の留意点	別表1 <p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>巻末に学習の振り返りができるように、挿絵や写真などでまとめて説明している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>巻末に学習の振り返りができるように、挿絵や写真などでまとめて説明している。更に、簡単な語句の確認問題とチャレンジ問題がある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>巻末に学習の振り返りができるように、挿絵や写真などでまとめて説明している。</p> <p>QRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる</p>
	別表2 <p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p> <p>他教科で学んだ内容と関連づけて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p>
	別表3・4 <p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄のみ、赤色のマークと文字を使い表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は、色マークと色文字、色囲いで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄のみ、色マークと文字を使い表記している。</p>
備考			

発 行 者 名		
17 教出	26 信教	61 啓林館
<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>巻末に学習の振り返りができるように、挿絵や写真などでまとめて説明している。更に、単元に関連したミニ図鑑を掲載している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>QRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>巻頭2ページで、理科の学習の進め方について絵、写真と文で説明している。</p> <p>巻末に学習の振り返りができるように、挿絵や写真などでまとめて説明している。</p> <p>QRコードを挿入されていて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p>
<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p> <p>他教科で学んだ内容と関連づけて説明している。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p>	<p>挿絵や写真を効果的に使用し、興味・関心をもつように工夫している。</p> <p>すべての単元で実験や観察を取り上げ、直接体験を通して学習できるように工夫している。</p> <p>導入や課題提示づくりの段階でキャラクターや児童の吹き出しにより、課題を明確にするようにしている。</p> <p>各単元の終わりに、復習のためのまとめ問題がある。</p>
<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄のみ、赤色のマークと文字を使い表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄は、色マークと色文字、色囲いで表記している。</p>	<p>カラーの挿絵、図、写真を使用している。</p> <p>安全に留意する事柄のみ、赤色のマークと文字を使い表記している。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (理科)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説などを中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題→予想→計画→調べる→整理→考察→まとめ→生かすの8段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、太字で表記
		◇単元末問題によるふり返し ◇「問題を見つけよう」「わかったこと」で学習内容を発展的に提示
その他	AB判	

別表2

項目		11 学図
(1) (2)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇実生活につながるような事例や実験が記載(風車の利用、発光ダイオードなど)
	イ	◇日常生活に関する写真 3年:動植物 4年:動植物、星や月、人のからだ 5年:魚や人の誕生、台風、雲、天気図 6年人や動物の体、てこの働き、噴火や地震
	ウ	◇表紙に理科に関する偉人を掲載
その他		

別表3

項目		11 学図
(1)	ア	◇カラーの挿絵、写真を多数使用
(2)	イ	◇カラー写真を多数使用 ◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
	ウ	◇1ページの文字量が学年毎に増えている。 ◇3年 180ページ、4年 204ページ、5年 192ページ、6年 228ページ

別表4

項目		11 学図
(1) (2)	ア イ	◇カラーの図、写真を挿入 ◇見出し、ポイント、矢印などをカラーで表記
	(3) ウ	◇文字の大きさ 16ポイント ◇見出し 44ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は文字とともにマークで表記
エ		◇カラーユニバーサルと記載 ◇環境に配慮した紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (理科)

別表1

項目		26 信教
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題見つけ→予想→計画→調べよう→記録→考えよう→まとめようの7段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、太字で表記 ◇安全面や注意点に関する部分は、色マークと色文字、色線囲みで表記
		◇思考を支援する部分では、キャラクターのヒントで表記 ◇単元末にふり返り問題と発展問題
その他		

別表2

項目		26 信教
(1) ア		◇身近な生活における写真や挿絵
		◇「りかのたまてばこ」では、実生活につながる発展的な事例や実験が記載(青色ダイオード、月の模様)
	(2) イ	◇日常生活に関する写真 3年:つくしの成長 4年生:桜の花と俳句 5年生:富士山と俳句 6年生:グランドキャニオンと名言
	ウ	◇巻末に付録がある。 ◇表紙を学習内容に関係する写真で飾る。
その他		

別表3

項目		26 信教
(1) ア		◇カラーの挿絵、写真を多数使用
	(2) イ	◇カラー写真を多数使用 ◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
	ウ	◇1ページの文字量が学年毎に増えている。 ◇3年 192ページ、4年 222ページ、5年 190ページ、6年 222ページ

別表4

項目		26 信教
(1) ア イ		◇カラーの図、写真を挿入
	(2)	◇見出しやポイント部分、矢印などはカラーで表記
(3) ウ		◇文字の大きさ 全学年 13ポイント ◇見出し 31ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は、色マークと色文字、色囲いで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表1

項目		4 大日本
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題見つけ→予想→計画→調べよう→記録→考えよう→まとめようの7段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、太字で表記 ◇安全面や注意点に関する部分は、色マークと色文字、色線囲みで表記
		◇思考を支援する部分では、キャラクターのヒントで表記 ◇単元末にふり返り問題と発展問題
その他		

別表2

項目		4 大日本
(1) ア		◇身近な生活における写真や挿絵
		◇「りかのたまてばこ」では、実生活につながる発展的な事例や実験が記載(青色ダイオード、月の模様)
	(2) イ	◇日常生活に関する写真 3年:つくしの成長 4年生:桜の花と俳句 5年生:富士山と俳句 6年生:グランドキャニオンと名言
	ウ	◇巻末に付録がある。 ◇表紙を学習内容に関係する写真で飾る。
その他		

別表3

項目		4 大日本
(1) ア		◇カラーの挿絵、写真を多数使用
	(2) イ	◇カラー写真を多数使用 ◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
	ウ	◇1ページの文字量が学年毎に増えている。 ◇3年 192ページ、4年 222ページ、5年 190ページ、6年 222ページ

別表4

項目		4 大日本
(1) ア イ		◇カラーの図、写真を挿入
		◇見出しやポイント部分、矢印などはカラーで表記
(2) ウ		◇文字の大きさ 全学年 13ポイント ◇見出し 31ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は、色マークと色文字、色囲いで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題→予想→計画→観察・実験→結果→考察→まとめの7段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、太字で表記 ◇安全面や注意点に関する部分は、色マークと色文字で表記
		◇思考を支援する部分では、黄色の付箋にヒントを表記 ◇単元末にチェック項目のあるふり返り問題
その他		

別表2

項目		2 東書
(1) ア (2) イ ウ		◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「理科のひろば」では、実生活につながる発展的な事例や実験が記載(へい列つなぎ、月の形など)
		◇日常生活に関する写真 3年:オナモミのとげ 4年生:コップの結露 5年生:生卵ゆで卵の比較 6年生:生活の中の理科
		◇巻末に付録がある。 ◇表紙を対象児童の学習風景の写真で飾る。
その他		

別表3

項目		2 東書
(1) ア (2) イ ウ		◇カラーの挿絵を多数使用
		◇カラー写真を多数使用 ◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
		◇1ページの文字量が学年毎に増えている。 ◇3年 176ページ、4年 212ページ、5年 180ページ、6年 220ページ

別表4

項目		2 東書
(1) ア イ (2)		◇カラーの図、写真を挿入
		◇見出しやポイント部分、矢印などはカラーで表記
(3) ウ エ		◇文字の大きさ 3、4年 20ポイント 5、6年 18ポイント ◇見出し 31ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は、赤色のマークと文字で表記
		◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題→予想→計画→観察・実験→結果→結論→学びを広げようの7段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、背景色を変え太字で表記 ◇安全面や注意点に関する部分は、色マークと色文字で表記
		◇思考を支援する部分では、黄色の付箋にヒントを表記 ◇単元末にチェック項目のあるふり返り問題
その他		

別表2

項目		17 教出
(1) ア		◇身近な生活における写真や挿絵
		◇「科学の窓」では、実生活につながる発展的な事例や実験が記載 ◇「まなびリンク」では、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることが可能
(2) イ		◇日常生活に関する写真 3年:春の自然 4年生:星座・天体 5年生:雲の様子 6年生:生命のふるさと地球
	ウ	◇巻末に付録がある。 ◇表紙を対象児童の学習風景の写真で飾る。
その他		

別表3

項目		17 教出
(1) ア		◇カラーの挿絵を多数使用
		◇カラー写真を多数使用
(2) イ		◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
	ウ	◇1ページの文字量が学年毎に増えている。 ◇3年 200ページ、4年 240ページ、5年 228ページ、6年 236ページ

別表4

項目		17 教出
(1) ア イ		◇カラーの図、写真を挿入
		◇見出しやポイント部分、矢印などはカラーで表記
(3) ウ		◇文字の大きさ 13~16ポイント ◇見出し 31ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は、赤色のマークと文字で表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 理科

別表1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真や図等を中心に使用できる。
	D	◇写真や図、解説等を中心に使用できる。
(2) イ		◇学習の進め方は、問題見つけ→予想と計画→観察・実験→記録→考えよう→まとめようの6段階 ◇単元の最初に「学習のめあて」を提示 ◇重点箇所は、太字で表記 ◇安全面や注意点に関する部分は、色マークと色文字、色線囲みで表記
		◇思考を支援する部分では、キャラクターのヒントで表記 ◇単元末にふり返り問題と発展問題
その他		

別表2

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇身近な生活における写真や挿絵 ◇「理科の広場」では、実生活につながる発展的な事例や実験が記載
	イ	◇日常生活に関する写真 3年:自然を見つめる 4年:自然にせまる 5年:自然を読み解く 6年:私たちの地球と環境
	ウ	◇巻末に付録がある。 ◇表紙を学習内容に関係する写真で飾る。
その他		

別表3

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇カラーの挿絵、写真を多数使用
	イ	◇カラー写真を多数使用 ◇見出し、図表、写真の解説部分は、フォントを変更して表記 ◇文字の大きさを大、中、小の3種類を基本に使用
	ウ	◇1ページの文字量が学年毎に増えている ◇3年 176ページ、4年 202ページ、5年 196ページ、6年 216ページ

別表4

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇カラーの図、写真を挿入
	イ	◇見出しやポイント部分、矢印などはカラーで表記
(3)	ウ	◇文字の大きさ 全学年 13~16ポイント ◇見出し 31ポイント ◇重要語句は太黒文字 ◇安全に留意する事柄は、色マークと色文字、色囲いで表記
	エ	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載 ◇再生紙・植物油インキを使用と表記

教科・種目名 (生活)

項目		発 行 者 名	
		2 東書	4 大日本
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用した学習ができる教材が各学年に数点ずつあり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。動画で、教材理解の支援を行うことができる。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用した学習ができる教材があり、QRコードからアクセスして見ることができる。動画やワークシートで教材理解の支援を行うことができる。</p>
	別表2	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>巻末に「べんりてちょう」のページがあり、学習内容をさらに深めることのできる資料を添えている。</p>	<p>身近な事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>巻末に「がくしゅうどうぐばこ」のページがあり、学習内容をさらに深めることのできる資料を添えている。</p>
	別表3・4	<p>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用。大きな字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻は全てひらがな、下巻は漢字にかながふってある。</p>	<p>ユニバーサルデザインフォントを使用。大きな字を使用するとともに、分かち書きされている。ひながなが多く、漢字の一部にかながふってある。</p> <p>表紙に凹凸があり、触れてわかる工夫がある。</p>
備考			

発 行 者 名	
11 学図	17 教出
<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用した学習ができる教材があり、QR コードからアクセスして見ることができる。1分程度の動画で教材理解の支援を行うことができる。</p> <p>それぞれの学習内容を四段階で組み立てており、学びを深めながら学習を進める工夫がある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用した学習ができる教材があり、QR コードからアクセスして見ることができる。動画で教材理解の支援を行うことができる。</p>
<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>巻末に「まなびかたずかん」のページがあり、学びに向かう力を育てるヒントを掲載している。</p>	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>巻末に「学びのポケット」のページがあり、他教科で学習した学びと関連付けながら学べるように着目点を紹介している。</p>
<p>色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいように配慮した色彩。</p> <p>大きな字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻は全てひらがな、下巻は漢字にふりがながふってある。</p>	<p>色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいようにカラーユニバーサルデザインに配慮。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用。大きな字を使用するとともに、分かち書きされている。</p> <p>漢字には一部かながふってある。</p>
	<p>「障がいのある人が描いた絵を掲載し、パラリンアートの活動を応援しています」の表記があり、絵の掲載ページがある。</p>

教科・種目名 (生活)

項目		発行者名	
		26 信教	38 光村
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>季節ごとに植物や生き物の写真が掲載されており、QR コードからアクセスして見ることができる。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [A] [B] の児童に部分的に、 [C] [D] の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用して学習できる教材があり、各ページの QR コードからアクセスして見ることができる。写真や動画で、教材理解の支援を行うことができる。</p> <p>それぞれの学習内容を三段階で組み立てており、学びを深めながら学習を進める工夫がある。</p>
	別表2	<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。 また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>目次には学習内容のテーマに沿ったマークがつけてあり、何の学習をするのかがわかりやすく表示されている。</p>	<p>季節の移り変わりや身近な事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。 また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>上下巻とも巻末にシールがあり、それに各単元のまとめを記入し、該当ページに貼ることで、一目で一年間の学習を確認できるようになっている。</p>
	別表3・4	<p>昔から日本に伝わる伝統や風習、自然について、絵や写真でわかりやすく掲載。 カラーユニバーサルデザインに配慮。 上巻はすべてひらがな表記。分かち書きのスペースも広めに設定。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン、特別支援教育の観点より専門家に校閲を実施。 ユニバーサルデザインフォントを使用。 本文に書き文字と差異のない書体を使用。 大きな字を使用するとともに、分かち書き。漢字には一部かながふってある。</p>
備考			

発 行 者 名	
61 啓林館	116 日文
<p>発達段階のめやすに照らして 〔A〕〔B〕の児童に部分的に、 〔C〕〔D〕の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用して学習できる教材があり、各ページのQRコードからアクセスして見ることができる。写真や動画で、教材理解の支援を行うことができる。</p> <p>それぞれの学習内容を三段階で組み立てており、学びを深めながら学習を進める工夫がある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして 〔A〕〔B〕の児童に部分的に、 〔C〕〔D〕の児童に使用できる。</p> <p>インターネットを活用して学習できる教材がある。ホームページから参考情報を閲覧でき、教材理解の支援を行うことができる。</p>
<p>季節の移り変わりや児童の生活と関連させて、身近な自然・社会の事象や学習している様子を取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>キャラクターが学習活動への見通しを持たせ、気づきを促したりアドバイスをしたりしている。</p> <p>各巻末に「がくしゅうずかん」、下巻には「3年生へのステップブック」があり、学びを振り返るページを掲載している。</p>	<p>身近な事象や学習している様子を季節の変化や児童の生活に関連させて取り上げ、体験的な学習を進めていく工夫をしている。</p> <p>また、合科的・関連的な学習活動ができるように設定している。</p> <p>子どもの写真や絵に、気づきや考えを表す具体的な言葉を吹き出し形式で掲示している。</p> <p>巻末に「ちえとわざのたからばこ」のページがあり、学び方の具体的な工夫や写真資料が添えられている。</p> <p>目次には学習内容のテーマに沿ったマークが付けてあり、何の学習をするのかがわかりやすく表示されている。</p>
<p>特性にかかわらず、伝わりやすい配色・デザインを使用。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用。大きな字を使用するとともに、分かち書きされている。漢字はかながふってある。</p>	<p>カラーユニバーサルデザインに配慮。</p> <p>大きな字を使用するとともに、分かち書きはスペースが広めに設定。漢字はかながふってある。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動と結び付けて、季節ごとや単元ごとに記載 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫 ◇巻末付録の「ポケットずかん」は切り離しが可能
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇他教科と関連付け、指導の効果が高まるように記載
その他		◇町の絵の中に、車椅子を使用している人の絵、補助犬、学校の様子に車椅子を使用している児童の絵がある。

別表2

項目		2 東書
(1) (2)	ア	◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇キャラクターが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		2 東書
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
(2)	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上:123ページ 取り外しのできる「ポケットずかん」が8ページ ◇下:129ページ

別表4

項目		2 東書
(1)	ア	◇印刷は多色刷り
	イ	◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮
(2)	イ	◇ユニバーサルデザインフォントを使用。
	ウ	◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻はすべてひらがな、下巻は漢字にかながふってある。
(3)	ウ	◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻はすべてひらがな、下巻は漢字にかながふってある。
	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		4 大日本
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇上巻は「なかよし」をテーマにして、季節に沿いながら学校生活で出会う友達との関わり、生き物についてまとめている。 ◇下巻は「はっけん」をテーマに、季節、地域での生活、自分のこれまでの振り返り等の体験的な学習内容を設定。 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇校内から地域へと生活を広げていく。話す、聞く、見る、書く、相談する、と発展的な構成がされている。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵や写真、町の様子の中に車椅子を使用している人の絵や写真、補助犬の絵がある。	

別表2

項目		4 大日本
(1) ア (2)	ア	◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇子どもが活動している写真や絵に、学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		4 大日本
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
(2)	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上:129ページ ◇下:137ページ 透明シートを使用した学習項目が1点

別表4

項目		4 大日本
(1)	ア イ	◇印刷は多色刷り
(2)	ウ	◇ユニバーサルデザインフォントを使用 ◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。 ◇ひらがな表記が多く、漢字もほぼかながふっている。
(3)	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇上巻は学校探検から始まり、四季に沿って生き物の飼育や栽培などの体験的な内容で構成 ◇下巻は町探検から始まり、生き物との関わり、友達との関わり、自分の振り返りと、より発展的に構成 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇学習内容を「どきどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」の四段階でそれぞれ発展的になるよう構成
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人の絵や写真、補助犬、白杖を使用している人の写真がある。 ◇手話を使った挨拶や肢体不自由、聴覚障害、視覚障害の人に対する町の工夫を紹介するページがある。 ◇校内の教職員を紹介しているページで、学校の看護師の記載がある。	

別表2

項目		11 学図
(1) ア (2) イ ウ	ア	◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇4名の子どものキャラクターが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		11 学図
(1) ア (2) イ ウ	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上:124ページ ◇下:120ページ

別表4

項目		11 学図
(1) ア イ (2)	ア	◇印刷は多色刷り
	イ	◇カラーユニバーサルデザインや特別支援教育の観点から、全てのページに専門家による校閲を実施。
(3) ウ エ	ウ	◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻はすべてひらがな表記、下巻は漢字に一部かながふってある。
	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動と結び付けて、季節ごとや単元ごとに記載 ◇巻末の「学びのポケット」で具体的な活動の方法や要点を確かめる工夫を掲載 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇学習内容を「きづく」「じぶんでできる」「かんがえる」「つたえる」「ちょうせんする」「じしんをもつ」の6つの力を育てる視点で構成されており、それぞれ発展的になるよう設定している。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人、補助犬の絵がある。	

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇キャラクターが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		17 教出
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
(2)	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上:136ページ ◇下:136ページ

別表4

項目		17 教出
(1)	ア	◇印刷は多色刷り
	イ	◇色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすいようカラーユニバーサルデザインに配慮
(3)	ウ	◇ユニバーサルデザインフォントを使用 ◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。上巻は全てひらがな表記、下巻は漢字に一部かながふってある。
	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		26 信教
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動と結び付けて、季節ごとや単元ごとに記載 ◇お祭り、郷土料理等の地域の特色・特徴のある内容を掲載 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人がある。 ◇「人にやさしい町」のページで、手話やスロープトイレ等を紹介している。	

別表2

項目		26 信教
(1) ア		◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	(2) イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇子どもや先生等の登場人物が学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		26 信教
(1) ア		◇絵と写真をページの大部分に掲載
(2) イ		◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。 ◇季節ごとに町の様子絵が折込式で2ページずつ掲載
	ウ	◇上:127ページ ◇下:104ページ

別表4

項目		26 信教
(1) ア イ		◇印刷は多色刷り
		◇多くの人に伝わるよう、カラーユニバーサルデザインに配慮している。
(2) ウ		◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされており、文字間隔が広め。 ◇上巻は全てひらがな表記。下巻は一部の漢字にかながふってある。
(3) エ		◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇自分と身近な生活の「集団や社会での行動の仕方」「遊びや生活の工夫」「理科的内容(自然・生き物など)」「社会的内容(地域など)」などにかかわることについて、具体的な活動と結び付けて、季節ごとや単元ごとに記載 ◇巻の終わりに「ジャンプ大しゅうごう」のページがあり、各単元のまとめを一目で確認できる工夫 ◇巻末の「ひろがるせいかつじてん」で具体的な活動の方法や要点を確かめる工夫を掲載 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇学習内容を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3つの段階で構成されており、発展的になるよう設定している。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人の絵がある。	

別表2

項目		38 光村
(1) (2)	ア	◇身の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇活動している写真や絵の子どもが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他	◇上下巻ともに巻末にシールがあり、それに各単元のまとめを記入し、該当ページに貼ることで、一目で一年間の学習を確認できるようになっている。	

別表3

項目		38 光村
(1)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
(2)	ウ	◇上:148ページ ◇下:108ページ ◇上下巻ともに巻末にシールがある。

別表4

項目		38 光村
(1)	ア	◇印刷は多色刷り
	イ	◇カラーユニバーサルデザイン、特別支援教育の観点より専門家による校閲を実施。
(3)	ウ	◇ユニバーサルデザインフォントを使用 ◇児童の学習負担の軽減のため、本文には書き文字と差異の生じない書体を使用。 ◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。漢字に一部かながふってある。
	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇上巻は学校探検から始まり、四季に沿って生き物の飼育や栽培などの体験的な内容で構成 ◇下巻は町探検、生き物との関わり、友達との関わり、自分の振り返りと、より発展的に構成 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫 ◇巻末に「がくしゅうずかん」があり、具体的な活動の方法や要点を確かめる工夫を掲載 ◇下巻の巻末に「3年生へのステップブック みらいにむかって」があり生活科の学びを振り返るページを掲載
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。 ◇学習内容を「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3つの段階で構成されており、発展的になるよう設定している。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人、白杖を使用した人の絵がある。 ◇「町のくふうを見つけよう」では、障害のある人への町の工夫(手話や点字、ノンステップバス等)を紹介。 ◇「せかいとつながろう」では、パラリンピックについて掲載	

別表2

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
	イ	◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
	ウ	◇キャラクターが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇絵と写真をページの大部分に掲載
	イ	◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
	ウ	◇上:132ページ ◇下:128ページ 「3年生へのステップブック みらいにむかって」8ページ

別表4

項目		61 啓林館
(1) (2)	ア	◇印刷は多色刷り
	イ	◇個人の特性にかかわらず、内容が伝わりやすい配色・デザインを使用
(3)	ウ	◇ユニバーサルデザインフォントを使用 ◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。漢字にかながふってある。
	エ	◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (生活)

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	B	◇写真・挿絵を中心に使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇上巻は学校探検から始まり、四季に沿って生き物の飼育や栽培などの体験的な内容で構成 ◇下巻は町探検、生き物との関わり、友達との関わり、自分の振り返りと、より発展的に構成 ◇写真や挿絵をページの大部分に配置し、見やすさに工夫 ◇巻末に「ちえとわざのたからばこ」があり、動植物の図鑑、具体的な活動の方法や要点を確かめる工夫を掲載
		◇具体的な活動の絵や写真によって、意欲を持たせたり、気づきを促したりする工夫をしている。
その他	◇学校の様子の中に、車椅子を使用している児童の絵、町の様子の中に車椅子を使用している人、白杖を使用した人の絵がある。 ◇「町のこともっと知りたいね」では、障害のある人への町の工夫(スロープ、身障者用トイレ等)を紹介。 ◇「いろいろな町のくふう」では、点字や手話等について掲載。実際に触れて点字を知るページがある。	

別表2

項目		116 日文
(1) ア (2) イ ウ		◇身近の自立に関わること、動植物の観察や飼育、身近な人々や地域、交通安全、公共の施設や交通機関の利用、保健健康、道具の適切な使用の仕方、まとめること・伝えること・発表など。
		◇子どもが活動している絵や写真、子どもの言葉(吹き出し)、植物や生き物の写真を使用し、興味・関心を高めている。
		◇活動している写真や絵の子どもが学習活動への思いをつぶやき(吹き出し)、見通しを持たせたり、アドバイスや気づきを促したりしている。
その他		

別表3

項目		116 日文
(1) ア (2) イ ウ		◇絵と写真をページの大部分に掲載
		◇写真は全体的なものばかりでなく、学習内容に沿って部分的な使用をしている。 ◇具体的な活動の写真には、説明の言葉や気づきを促す言葉が添えられている。
		◇上:143ページ ◇下:135ページ

別表4

項目		116 日文
(1) ア イ		◇印刷は多色刷り
		◇カラーユニバーサルデザインに配慮
(2) ウ		◇大きな文字を使用するとともに、分かち書きされている。漢字にかながふってある。
(3) エ		◇表紙の硬さは適度である。 ◇再生紙と植物油インキ使用

教科・種目名 (音楽)

項目		発行者名
		17 教出
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、[A] 段階の児童に、部分的に使用できる。[B] [C] [D] 段階の児童に使用できる。</p> <p>1、2年生では、体を使ったリズム遊びを多く取り入れている。</p> <p>1、2年生では、折り込みページ（広げると3ページ分）を使い、楽器と演奏の仕方を掲載している。3、4年生、5、6年生においては、折り込みページ（広げると3ページ分）が2か所あり、1か所は共通教材に関する写真を掲載し、もう1か所には、音楽に関連する言葉や記号、リコーダーの運指表を掲載している。</p>
	別表2	<p>3年生以上の折り込みページ（広げると3ページ分）では、共通教材の曲に関する写真と歌詞のみを掲載し、曲のイメージが広がるようにしている。</p> <p>4年生の教科書には、日本の祭りを四季ごとに掲載している。また、5年生の教科書には、日本の民謡を日本地図と写真で分かるように掲載している。</p> <p>2年生以上では、英語の歌詞の曲、4年生以上では、日本の伝統的な音楽の教材を取り扱っている。</p> <p>目次のページにQRコードがついており、手遊び歌の仕方、楽器演奏の仕方、作者のメッセージ、管弦楽団の紹介などが動画や説明文で見ることができるようにしている。</p>
	別表3・4	<p>3年生、5年生の教科書にセルシートを用いたページを挿入し、音符や音階、オーケストラの配置などが分かるようになっている。</p> <p>本のサイズは1、2年生のみ縦が2cm短い。</p> <p>1、2年生 25.7cm×21.0cm 76ページ</p> <p>3～6年生 27.7cm×21.0cm 78ページ</p> <p>ただし、見開き3ページ分は2ページ分として数えている。</p>
備考		

発 行 者 名

27 教芸

発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童に、部分的に使用できる。[B] [C] [D]段階の児童に使用できる。

1、2年生では、体を使ったリズム遊びを多く取り入れている。また、世界の踊りや音楽を紹介している。

全学年とも、折り込みページは活用せず、ほとんどの曲を見開きページに掲載し、曲に関わる絵や写真、楽譜などを掲載している。また、リコーダーの運指表や学習の振り返りなどを掲載している。

見開きのページに共通教材を掲載し、写真や楽譜、曲の説明などが一度に見ることができるようにしている。

4年生の教科書には、日本の民謡と郷土芸能を日本地図と写真で分かるように掲載している。また、3年生以上の教科書の風景写真の多くに、写された場所を明記している。

3年生以上では、日本の伝統的な音楽の教材、英語の歌詞の曲（または、一部分が英語の歌詞の曲）を取り扱っている。

各学年の一部のページにQRコードがついており、曲の紹介、楽器の名前や演奏の仕方、和音、管弦楽団の説明などが動画や説明文で見ることができるようにしている。

目次の前ページに1年間に学習する内容の項目を明記している。

本のサイズは全学年共通である。

全学年 26.1cm×21.0cm

1、2年生 83ページ

3～6年生 87ページ

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (音楽)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	絵や写真、動画などを中心に使用できる。
	B	使用できる。
	C	使用できる。
	D	使用できる。
(2) イ		◇各題材の1ページ目に、ねらいを横文字で、大きく掲載している。また、キーワードとなる言葉を色を変えて表示している。 ◇目次に鑑賞、共通教材、他のページとの関連などのマークを付け、該当するページにも同じマークを表示している。
		◇1、2年生では、体を使ったリズム遊びを多く取り扱っている。また、巻末の折り込みページには、学校でよく使われる楽器の演奏の仕方を掲載している。3年生以上には、音楽で使われる言葉や記号、リコーダーの運指表を掲載している。
その他		

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇3年生以上の折り込みページでは、共通教材のイメージが広がるように3ページ分の写真を掲載している。また、4年生以上から実際に演奏している写真や伝統行事などの写真を多く用いている。
	イ	◇1、2年生では、体を使ったリズム遊びがイメージしやすいように、絵と人物の写真とを合わせたように掲載している。また、リズムを図示するなどの視覚的な配慮をしている。3年生以上では、楽器や演奏場面、日本の民謡などの写真を掲載しており、イメージ化を図っている。 ◇4年生以上の巻頭には、著名な歌手、狂言師、ピアニストからのメッセージを掲載しており、音楽や日本芸能などに興味・関心が湧くようになっている。
	ウ	◇目次のページに二次元コードがついており、家庭でも手遊び歌の仕方、楽器演奏の仕方、作者のメッセージ、管弦楽団の紹介などが動画や説明文で見ることができるようになっている。 ◇リコーダーの運指や楽器の演奏法、歌唱における発声のポイント、様々な演奏形態等について、イラストや写真を用いて説明している。
その他		

別表3

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇折り込みページ(広げると3ページ分)を使い、共通教材に関する写真を掲載しイメージを持ちやすくしたり、音楽に関連する言葉や記号、リコーダーの運指表を掲載したりしている。
	イ	◇3年生、5年生の教科書にセルシートを用いたページを挿入し、音符・音階やオーケストラの配置などが分かるようになっている。
	ウ	◇折り込みページ以外のほぼ全ての教材を見開きに掲載しており、関連事項を記載している。 ◇全体のページ数は、1、2年生が76ページ、3年生以上が78ページである。ただし、見開き3ページ分は、2ページ分として数えている。

別表4

項目		17 教出
(1) (2)	アイ	◇色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいカラーユニバーサルデザインに配慮したと記載がある。
	ウ	◇歌詞や説明事項は教科書体やデジタル教科書体、重要事項のまとめはゴシック体で記載している。(ユニバーサルデザインフォントを使用と記載してある。) ◇文字は全学年を通して、12~16ポイント(一部11ポイントあり)であるが、高学年では12ポイントを用いた説明文の割合が多くなっている。
	エ	◇しっかりしており扱いやすく製本している。 ◇折り込みページのみ、やや硬質の紙を用いている。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (音楽)

別表1

項目		27 教芸
(1) ア	A	絵や写真、動画などを中心に使用できる。
	B	使用できる。
	C	使用できる。
	D	使用できる。
(2) イ		◇各題材の1ページ目に、ねらいを横文字で、大きく掲載している。また、その下に、さらに具体的なめあてを表示している。 ◇目次に鑑賞、共通教材、他のページとの関連などのマークを付け、該当するページにも同じマークを表示している。
		◇1、2年生では、日本だけではなく世界で行われているリズム遊びも取り扱っている。また、巻末のページには、学習の振り返りとして、音色、リズム、楽器の名称、記号、リコーダーの運指表を掲載している。
その他		

別表2

項目		27 教芸
(1) ア		◇3年生以上の教科書から特に、楽器の演奏や曲のイメージが広がるような写真を多く掲載している。
(2) イ		◇1、2年生では、体を使ったリズム遊びがイメージしやすいように、親しみやすい動物や人物の絵を掲載している。また、リズムを図示するなどの視覚的な配慮をしている。3年生以上では、楽器や演奏場面、日本の民謡などの写真を掲載しており、イメージ化を図っている。 ◇5、6年生の巻頭には、著名なスポーツ選手や歌舞伎役者のことを掲載しており、スポーツの中の音楽や日本芸能などに興味・関心が湧くようになっている。また、6年生の教科書には、音楽をつくった人を見開き2ページに紹介している。
	ウ	◇目次の前ページに1年間に学習する内容の項目があり、学習の概要が把握できる。 ◇各学年の一部のページに二次元コードがついており、家庭でも曲の紹介、楽器の名前や演奏の仕方、和音、管弦楽団の説明などが動画や説明文で見ることができるようになっている。 ◇リコーダーの運指や楽器の演奏法、歌唱における発声のポイント、様々な演奏形態などについて、イラストや写真を用いて説明している。
その他		

別表3

項目		27 教芸
(1) ア		◇見開きのページに共通教材を掲載し、写真や楽譜、曲の説明などが一度に見ることができるようになっている。
(2) イ		◇3年生以上の教科書に載っている風景写真の多くに、写された場所を明記している。
	ウ	◇折り込みページ以外のほぼすべての教材を見開きに掲載しており、関連事項を記載している。 ◇全体のページ数は、1、2年生が83ページ、3年生以上が87ページである。

別表4

項目		27 教芸
(1) アイ		◇すべての子どもたちの色覚特性に適応することを目指してデザインしていると記載がある。
(3) ウ		◇歌詞や説明事項は教科書体、重要事項のまとめはゴシック体で記載している。 ◇文字は全学年を通して、12~16ポイント（一部11ポイントあり）であるが、5、6年生では12ポイントを用いた説明文の割合が多くなっている。（特別支援教育の視点から、学習上重要な情報を確実に読み取れるようにしていると記載がある。）
	エ	◇しっかりしており扱いやすく製本している。 ◇開きがよく、耐久性に優れた「糸中綴じ方式」を採用と記載がある。

教科・種目名 図画工作

項目		発 行 者 名
		9 開隆堂
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]～[D]段階の児童に使用できる。</p> <p>写真や作品例を取り上げ、興味や関心をもつ内容になっている。</p> <p>各題材の終わりにQRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。</p>
	別表2	<p>身近な材料で作る題材を使用し、工夫しながら幅広く造形活動ができるように配慮している。</p> <p>キャラクターによるアドバイスや吹き出しの問いかけにより、学習に向かいやすいように工夫している。</p> <p>使用する材料や道具を題材ごとにイラストで題材名の上に表記している。</p> <p>題材ごとに注意マークと注意事項を表記し、安全面にも配慮している。</p> <p>題材ごとに「3つの学習のめあて」を表記している。</p>
	別表3・4	<p>写真を多く使用し、作品のイメージを持ちやすいようにしている。</p> <p>文字と写真が重なる部分があるが、吹き出しの背景を白色にして文字を引き立てている。</p>
備考		

発 行 者 名

116 日文

発達段階のめやすに照らして、[A]～[D]段階の児童に使用できる。

写真や作品例を取り上げ、興味や関心をもつ内容になっている。

デジタルマークがついているページについては、ホームページから参考情報を見ることができる。

身近な材料で作る題材を使用し、工夫しながら幅広く造形活動ができるように配慮している。

キャラクターによるアドバイスや吹き出しの問いかけにより、学習に向かいやすいように工夫している。

使用する材料や道具を題材ごとにイラストでページ番号の横に表記している。

題材ごとに注意マークと注意事項を表記し、安全面にも配慮している。

題材ごとに「3つの学習のめあて」を表記している。

写真を多く使用し、作品のイメージを持ちやすいようにしている。

文字と写真が重なる部分があるが、吹き出しに色をつけて文字を引き立てている

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (図画工作)

別表1

項目		9 開隆堂
(1) ア	A	使用できる。
	B	使用できる。
	C	使用できる。
	D	使用できる。
(2) イ		◇見開きページである。 ◇「学習のめあて」を3つのマークと言葉で表している。 ◇安全・片づけに関する箇所については色マークと色囲いで説明している。 ◇使用する用具、材料を各題材名の上に提示している。 ◇題材の内容を色で表示している。
		◇單元ごとにめあてとふりかえりを提示している。
その他		◇各題材の終わりにQRコードを挿入していて、インターネット上のコンテンツを利用することができる。

別表2

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇巻末にある「造形の引出し」で材料や用具の使い方の説明をしている。
(2) イ		◇「ひらめきコーナー」で色や形、造形表現への興味関心を引き出すようにしている。 ◇「みんなのギャラリー」で作品や活動の様子の写真を大きく掲載している。 ◇写真や作品例をすべてのページで掲載している。 ◇「あわせてまなぼう」で他の教科との関連を明記している。 ◇活動の様子や作品の写真を大きく掲載している。
	ウ	◇低学年を中心に授業風景写真をほぼすべてのページに掲載し、興味や意欲を引き出している。 ◇段ボール、ペットボトルなど身近な材料を使用している。 ◇キャラクターがヒントを紹介している。 ◇すべての写真に気づきや作り方、工夫などを掲載している。
その他		

別表3

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇色彩豊かで、親しみやすい。
(2) イ		◇写真と文字が重なる部分があるが、吹き出しは白色を基調として文字を見やすくしている。 ◇工夫のポイントを部分的に拡大している。 ◇写真の大きさや形を変え、見やすくしている。
	ウ	◇難しい漢字にふりがなをつけている。 ◇全学年 57ページ

別表4

項目		9 開隆堂
(1) ア		◇背景色を白にし文字を黒にしているので、全体が見やすい。
(2) イ		◇カラーユニバーサルデザインに配慮と表記
(3) ウ		◇学年により文字の大きさを変えている。 1・2年生上下は10.5ポイント、それ以上の学年は9ポイント ◇全てゴシック体
	エ	◇環境に配慮した用紙やインキを使用 ◇A4判

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (図画工作)

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	◇使用できる。
	B	◇使用できる。
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇見開きページである。 ◇「学習のめあて」を3つのマークと言葉で表している。 ◇安全面や片付けについては、色マークと色囲いで表記している。 ◇使用する材料や道具を題材ごとにイラストでページ番号の横に表記している。 ◇題材の内容を色で表示している。
		◇単元ごとにめあてとふりかえりを提示している。
その他		◇デジタルマークがついているページについては、ホームページから参考情報を見ることができる。

別表2

項目		116 日文
(1) ア		◇巻末に「使ってみよう」で材料や用具の使い方を説明している。 ◇「片付けよう」を毎回表示することで、環境整備や生活習慣への配慮を意識させている。
	(2) イ	◇「教科書美術館」で色や形、造形表現への興味・関心を引き出している。 ◇「つながり、ひろがり」で作品や活動の様子の写真を大きく掲載している。 ◇写真や作品例をすべてのページで掲載している。 ◇頁番号上に道徳とのつながりを示すキャラクターを掲示している。
	ウ	◇低学年を中心に授業風景写真をほぼすべての頁に掲載し、興味や意欲を引き出している。 ◇段ボール、ペットボトルなど身近な材料を使用している。 ◇キャラクターがヒントを紹介している。 ◇写真に気づきや作り方、工夫などを掲載している。
その他		

別表3

項目		116 日文
(1) ア		◇色彩豊かで、親しみやすい。
	(2) イ	◇写真と文字が重なる部分があるが、吹き出しに色を付けて文字を見やすくしている。 ◇写真の大きさや形を変え、見やすくしている。
	ウ	◇難しい漢字にふりがなをつけている。 ◇1・2年上は67ページ、その他の学年は全て65ページ

別表4

項目		116 日文
(1) ア イ		◇背景色を白にし文字を黒にしているので、全体が見やすい。
	(2)	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と表記
(3) ウ		◇学年により吹き出しの文字の大きさを変えている。 1・2年上下は、10.5ポイント、それ以上の学年は9ポイント ◇全てゴシック体
	エ	◇植物性インキ、再生紙使用 ◇A4判

教科・種目名 (家庭)

項目	発行者名 2 東書	
使用上の留意点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に使用できる。</p> <p>單元ごとに、学習の進め方を3段階（ステップ1、2、3）に分け、段階ごとにめあてを設定し、振り返りができるようにしている。また、巻頭の見開きページに單元ごとに自己評価ができるようにしている。</p> <p>学習のポイントや内容の項目が分かりやすいように16種類のマークで明示している。</p> <p>意欲的に調べたり自分の考えをまとめたりできるように書き込みができる箇所が18か所ある。</p> <p>手順や解説に写真やイラストを使用し、興味・関心をもち、分かりやすいように工夫している。</p> <p>実習の手順は横並びで、全体の流れが一目で分かり、手順や作業内容の理解が円滑にできるようになっている。また、できたかどうかチェックできるようになっている。</p>
	別表 2	<p>キャラクターが問いかけやアドバイスをし、興味関心をもち、思考の手助けをしている。</p> <p>写真やイラストを多く使い、実生活でも実践しやすいようにしている。</p> <p>目次のページにQRコードがついており、調理実習や製作実習の基礎的技能、住まい方の工夫などを動画で見ることができるようになっている。</p> <p>ページの右下に家庭科でよく使われる道具などの英単語を掲載している。</p> <p>実習や生活実践に必要な基礎的技能や地域の気温や郷土料理、食品のグループ分けなどを巻末にまとめることで確認しやすくし、安全についても配慮できるようにしている。</p> <p>「生活を変えるチャンス」を設定し、学習内容を家庭生活でも生かせるように工夫している。</p>
	別表 3・4	<p>目次を見開きページとし、2年間の学習内容が一目で分かるようになっている。</p> <p>写真やイラストを多く使い、イメージしやすくしている。</p> <p>単元の内容によって、ページの右上を色分けしている。また、背景色には薄い水色、淡いクリーム色を多く使用している。</p>
備考		

発 行 者 名

9 開隆堂

発達段階のめやすに照らして、[C] [D] 段階の児童に使用できる。
单元ごとに、学習の進め方を3段階に分け、段階ごとにめあてを設定し、振り返りができるようにしている。また、单元ごとのめあてができたかどうか自己評価ができるようにしている。

学習のポイントや内容の項目が分かりやすいように9種類のマークで明示している。

主に学習したことを生かしていくための意見が書き込めるようにできる箇所が29か所ある。

手順や解説に写真やイラストを使用し、興味・関心をもち、分かりやすいように工夫している。

実習の手順は横並びで、全体の流れが一目で分かり、手順や作業内容の理解が円滑にできるようになっている。また、できたかどうかチェックできるようになっている。

キャラクターが問いかけやアドバイスをし、興味関心をもたせ、思考の手助けをしている。

写真やイラストを多く使い、実生活でも実践しやすいようにしている。また、小学校の学習と中学校との学習のつながりを明記している。

一部のページにQRコードがついており、調理実習や製作実習の基礎的スキル、買い物の仕方、衣服の着方などを動画で見ることができるようになっている。また、2年間の学習の振り返りがクイズ形式になっていたり、家庭科でよく使用される英単語を紹介したりしている。

巻末に家庭科でよく使われる道具などの英単語を掲載している。

実習や生活実践に必要な基礎的スキルや地域の伝統文化、食品のグループ分けなどを巻末にまとめることで確認しやすくし、安全についても配慮できるようにしている。

「チャレンジコーナー」を設定し、学習内容を家庭生活でも生かせるように工夫している。

目次を見開きページとし、2年間の学習内容が一目で分かるようになっている。

写真やイラストを多く使い、イメージしやすくしている。

学年によって、色分けされている。また、背景色も学年によって変えており、5年生では薄いピンク、6年生では薄い緑色を使用している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (家庭)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ		◇学習のポイントや内容の項目を16種類のマークで明示している。 ◇調べ学習や自分の考えや意見が書き込める箇所が18か所ある。 ◇実習の手順は2ページに渡り横並びになっており、全体の流れが一目で分かり、手順や作業内容の理解が円滑にできるようになっている。
		◇各單元ごとに、学習の進め方を3段階（ステップ1：課題発見、ステップ2：課題解決・実践活動、ステップ3：評価・改善）に分け課題を設定し、振り返りができるようにしている。 ◇随時、関連内容のページを明記している。
その他		

別表2

項目		2 東書
(1) (2) ア		◇実習や生活実践に必要な基礎的スキルや地域の気温や郷土料理、食品のグループ分けなどを「いつも確かめよう」とし巻末にまとめている。調理実習技能4ページ、製作実習技能6ページ、地域調べ2ページ、食品のグループ分け1ページ、合計13ページ分を掲載している。また、安全に実習するための留意点を掲載している。 ◇右利き用、左利き用の写真を掲載している。 ◇「生活を変えるチャンス」を設定し、家庭での実践例を紹介している。
	イ	◇調理実習例を14例掲載している。 ◇製作実習例を9例掲載している。 ◇巻頭の折り込みページに2年間の学習内容、「成長の記録」としての自己評価欄、学習の進め方を掲載している。
	ウ	◇手順や解説などは写真やイラストを多く使い、横並びで表記している。 ◇男女2名ずつの子どもと一つのキャラクターが問いかけやアドバイスなどをし、興味・関心をもちやすくしたり思考のきっかけにしたりしている。 ◇目次のページに二次元コードがついており、調理実習や製作実習の基礎的スキル、住まい方の工夫などを動画で見て学習の理解が深まるようにしている。
その他		

別表3

項目		2 東書
(1) (2) ア		◇カラーの挿絵を随時使用している。
	イ	◇図表、写真などと文字の重なりはなく見やすい。
	ウ	◇見開きページは巻頭と巻末の2か所であり、全145ページである。

別表4

項目		2 東書
(1) (2) ア		◇背景色には薄い水色、淡いクリーム色を多く使用している。 ◇基本的に文字色は黒で、部分的に白抜きの数字や文字を使用している。
	イ	◇見やすく読み間違いにくいユニバーサルフォントを採用と表記がある。
(3) ウ		◇単元名などはゴシック体、説明文などは教科書体で書かれ、キーワードの部分は太字で記載している。 ◇難しい漢字には同じ書体でふりがなを振っている。
	エ	◇サイズはA4判、縦29.7cm×横21.0cmである。 ◇しっかりしており扱いやすく製本している。 ◇折り込みページのみ、やや硬質の紙を用いている。 ◇再生紙、植物油インキを使用と明記している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (家庭)

別表1

項目	9 開隆堂	
(1) ア	A	
	B	
	C	◇使用できる。
	D	◇使用できる。
(2) イ	◇学習のポイントや内容の項目を9種類のマークで明示している。 ◇調べ学習や自分の考えや意見が書き込める箇所が29か所ある。 ◇実習の手順は2ページに渡り横並びになっており、全体の流れが一目で分かり、手順や作業内容の理解が円滑にできるようになっている。	
	◇各単元ごとに、学習の進め方を3段階（見つける・気づく、わかる・できる、生かす・深める）に分け課題を設定し、振り返りができるようにしている。 ◇随時、関連内容のページを明記している。	
その他		

別表2

項目	9 開隆堂
(2) ア	◇実習や生活実践に必要な基礎的技能、生活の中のプログラミング、地域の伝統文化、食品のグループ分けなどを巻末にまとめている。生活の中のプログラミング2ページ、伝統文化2ページ、実習技能2ページ、食品のグループ分け1ページ、合計7ページ分を掲載している。また、小学校の学習と中学校の学習とのつながりを2ページ分、家庭科でよく使われる英単語を2ページ分掲載している。 ◇右利き用、左利き用の写真を掲載している。 ◇「チャレンジコーナー」を設定し、家庭での実践例を紹介している。
	◇調理実習例を13例掲載している。 ◇製作実習例を10例掲載している。 ◇巻頭の折り込みページに2年間の学習内容、他教科との関連、学習の進め方を掲載している。
	◇手順や解説等は写真やイラストを多く使い、横並びで表記している。 ◇一つのキャラクターが問いかけやアドバイスなどをし、興味・関心をもちやすくしたり思考のきっかけにしたりしている。 ◇一部のページに二次元コードがついており、調理実習や製作実習の基礎的技能、買い物の仕方、衣服の着方などを動画で見て学習の理解が深まるようにしている。また、2年間の学習の振り返りがクイズ形式になっていたり、家庭科でよく使用される英単語の発音が聞けるようにしたりしている。
その他	

別表3

項目	9 開隆堂
(1) ア	◇カラーの挿絵を随時使用している。
(2) イ	◇図表、写真などと文字の重なりはなく見やすい。
	◇見開きページは巻頭と巻末の2か所であり、全137ページである。

別表4

項目	9 開隆堂
(1) ア	◇背景色は学年で統一しており、5年生では薄いピンク、6年生では薄い緑色を使用している。
(2) イ	◇ほとんどの文字は黒で、一部のみ白抜きや紺色を使用している。 ◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるようにしていると表記がある。
(3) ウ	◇単元名などはゴシック体、説明文などは教科書体で書かれ、キーワードの部分は太字で記載している。 ◇難しい漢字には同じ書体でふりがなを振っている。
	◇サイズはA B判、縦25.7cm×横21.0cmである。 ◇しっかりしており扱いやすく製本している。 ◇折り込みページのみ、やや硬質の紙を用いている。 ◇環境に配慮した用紙、インキを使用と明記している。

教科・種目名（保健）

項目		発 行 者 名		
		2 東書	4 大日本	207 文教社
使 用 上 の 留 意 点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、[C]・[D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項毎に「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」の項目があり、章末に「学習をふり返ろう」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、グラフ、写真、表、イラストなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[C]・[D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章の項毎に「やってみよう」「調べてみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」の項目があり、章末に「まとめ」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、グラフ、写真、表、イラストなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして[C]・[D]段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章ごとに「ふり返ってみよう」「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」の項目があり、章末に「新しい自分にレベルアップ」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>
	別表 2	<p>各章の最初に、内容に関連した写真やイラストを掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている</p>	<p>各章の最初に、内容に関連した写真やイラスト、第3・4学年の巻頭にアスリートの写真を掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている</p> <p>第3・4学年の巻末に「シールを使ってやってみよう」が付いている。</p>	<p>巻末に、アスリートからのメッセージを掲載している。</p> <p>健康な生活や身体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど、直接書き込めるスペースを設けることにより、単元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている</p>
	別表 3・4	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい漢字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい漢字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>

発 行 者 名	
208 光文	224 学研
<p>発達段階のめやすに照らして [C]・[D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章ごとに「はじめに」「考えよう」「調べよう」「話し合おう」の項目があり、章末に「学んだことを生かそう伝えよう」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、写真、イラスト、グラフなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして [C]・[D] 段階の児童に部分的に使用できる。</p> <p>マーク、矢印、枠囲いにより、内容を読み取りやすいようにしている。</p> <p>各章ごとに「考える調べる」の項目があり、章末に「振り返る・深める・つなげる」を掲載している。</p> <p>健康な生活を送るためのことや、心身の発達や病気のことを、グラフ、写真、表、イラストなどを使い、理解しやすいように工夫している。</p>
<p>巻頭に、アスリートからのメッセージを掲載している。</p> <p>健康な生活や身体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪被害の防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど、直接書き込めるスペースを設けることにより、單元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p> <p>ウェブコンテンツの記載がある。</p>	<p>巻頭にアスリートの写真や、各章の最初に授業風景などの内容に関連した写真を掲載している。</p> <p>健康な生活や体の変化、けがや病気の予防、喫煙・飲酒・薬物乱用、事故や犯罪防止について説明している。</p> <p>キャラクターが登場して、学習のアドバイスをする。</p> <p>チェック欄やまとめなど直接書き込めるスペースを設けることにより、單元ごとの振り返りが効果的にできるように工夫している。</p> <p>印刷は鮮明で見やすい。</p> <p>ウェブサイトが掲載され、授業で活用できるようになっている。</p>
<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>	<p>項目、使用目的により、フォントを変更している。難しい文字にはふりがなを付けている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (保健)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる。
	D	◇イラストや写真、図表を中心に使用できる。
(2) イ		◇各章の項毎に学習課題が設定されており、「気づく・見つける」「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」を掲載 ◇各章末に「学習をふり返ろう」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇発展的内容を「資料」として掲載
その他		

別表2

項目		2 東書
(1) (2) ア イ ウ	ア	◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防等について、グラフ、写真、表、イラストで説明 ◇「まとめる・生かす」で実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の初めに学習課題、学習内容が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「気づく・見つける」で関心を高める工夫
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
	その他	◇ウェブコンテンツを掲載

別表3

項目		2 東書
(1) (2) ア イ ウ	ア	◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇落ち着いた配色
	イ	◇実験結果や実際の様子などが写真で掲示されている。 ◇写真、イラストの近くに解説
	ウ	◇3・4年 45ページ 5・6年 81ページ

別表4

項目		2 東書
(1) (2) (3) ア イ ウ エ	ア	◇カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮
	イ	◇難しい漢字にはふりがな
ウ	◇重要語句は太字 ◇ユニバーサルデザインフォントを使用	
エ	◇再生紙・植物油インキを使用 ◇鉛筆等による筆記適正(書きやすさ)が高く、耐久性に優れ軽量の紙を開発し使用 ◇堅牢 ◇A4判	

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (保健)

別表1

項目		4 大日本
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる。
	D	◇イラストや写真、図表を中心に使用できる。
(2) イ		◇各章の項毎に学習課題が設定されており、「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」を掲載 ◇各章末に「まとめ」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇発展的内容を「もっと知りたい」や「資料」として掲載
その他		

別表2

項目		4 大日本
(1) (2) ア		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防等について、グラフ、写真、表、イラストで説明 ◇「活用して深めよう」、各章のまとめにより実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の初めに学習課題、学習内容が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇各章の「わたしたちはどこかな」で関心を高める工夫がある。
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。 ◇各ページ下部に関連する内容の「ミニちしき」が掲載されている。
その他		◇ウェブコンテンツを掲載 ◇第3・4学年には、シールの付録が付いている。

別表3

項目		4 大日本
(1) (2) ア		◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇落ち着いた配色
	イ	◇写真、イラストの近くに解説
	ウ	◇3・4年 37ページ 5・6年 57ページ

別表4

項目		4 大日本
(1) (2) ア イ		◇カラーユニバーサルデザインを採用
	ウ	◇難しい漢字にはふりがな ◇ページ番号が各章ごとに色分けした囲み枠内に白抜き数字で表記 ◇ユニバーサルデザインフォントを採用
(3) エ		◇環境に配慮した紙と植物油インキを使用 ◇表紙は丈夫で汚れにくくなるよう加工 ◇堅牢 ◇B5判より2.8cm横に長い。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (保健)

別表1

項目		207 文教社
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる。
	D	◇イラストや写真、表を中心に使用できる。
(2) イ		◇各章の項毎に学習課題が設定されており、「ふりかえってみよう」「やってみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」を掲載 ◇学習の内容にわかりやすいマークで分類
		◇単元末に発展的内容を「発展」として掲載 ◇章末に「もっと知りたい」を掲載
その他		

別表2

項目		207 文教社
(1) (2) ア		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防などについて、グラフ・写真・表・イラストで説明 ◇「あなたならどうする」「新しい自分にレベルアップ」で実生活につなげることができる。
	イ	◇各章の始めに概要、小単元の始めに学習課題が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「ふり返ってみよう」で関心を高める工夫がある。
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		ウェブコンテンツが掲載されている。

別表3

項目		207 文教社
(1) (2) ア		◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇落ち着いた配色
	イ	◇写真、イラストの近くに解説
	ウ	◇3・4年 33ページ 5・6年 53ページ

別表4

項目		207 文教社
(1) (2) ア	イ	◇ユニバーサルデザインに配慮して編集していると表記
	ウ	◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
(3) エ		◇再生紙・植物油インキを使用 ◇堅牢 ◇A4版

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (保健)

別表1

項目		208 光文
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる。
	D	◇イラストや写真、表を中心に使用できる。
(2) イ		◇各章の項毎に学習課題が設定されており、「調べよう」「考えよう」「話し合おう」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇章末に発展的内容を「さらに広げよう深めよう」として掲載 ◇巻末に「学習のまとめ」を掲載
その他		

別表2

項目		208 光文
(1) ア		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防などについて、グラフ・写真・表・イラストで説明
	(2)	◇学んだことをもとに「生かそう伝えよう」で実生活につなげることができる。
	イ	◇小単元の始めに学習課題が記載 ◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「はじめに」で関心を高める工夫がある。
	ウ	◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		ウェブコンテンツを掲載している。

別表3

項目		208 光文
(1) ア		◇カラーのイラストや写真を各ページに使用
	(2)	◇落ち着いた配色
	イ	◇写真、イラストの近くに解説
	ウ	◇3・4年 41ページ5・6年 65ページ

別表4

項目		208 光文
(1) ア	イ	◇「色の見分けのつきにくい方々に全ページにわたって確認をいただいています」の表記
	(2)	
(3) ウ		◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
	エ	◇環境に配慮した紙および植物油インキを使用 ◇堅牢 ◇A4版

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (保健)

別表1

項目		224 学研
(1) ア	A	
	B	
	C	◇大きな写真、イラストを中心に使用できる。
	D	◇イラストや写真、表、「つかむ」を中心に使用できる。
(2) イ		◇各章の項毎に学習課題が設定されており、「考える 調べる」を掲載 ◇各章末に「ふり返る・深める・つなげる」を掲載 ◇学習内容を分かりやすいマークで分類
		◇発展的内容を「もっと知りたい 調べたい」として掲載
その他		

別表2

項目		224 学研
(1) ア		◇健康な生活を維持するために必要なことや、病気の予防等について、グラフ、写真、表、イラストで説明。
	(2)	◇「まとめる 深める」、各章のまとめにより実生活へつなげることができる。
イ		◇各章の始めに学習課題、学習内容が記載
		◇実生活に関する写真や絵の使用 ◇「つかむ」で関心を高める工夫
ウ		◇学習を導くキャラクターを登場させている。
その他		ウェブコンテンツが利用できると記載されている。

別表3

項目		224 学研
(1) ア		◇カラーのイラストや写真を各ページに使用 ◇落ち着いた配色
	(2)	◇図表には背景色があり見やすい。写真、イラストの近くに解説
ウ		◇3・4年 37ページ 5・6年 57ページ

別表4

項目		224 学研
(1) ア イ		◇カラーユニバーサルデザインを採用
	(2)	
(3) ウ エ		◇難しい漢字にはふりがな ◇重要語句は太字
		◇環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用 ◇堅牢 ◇A4判

教科・種目名 (特別の教科 道徳)

項目		発 行 者 名	
		2 東書	11 学図
使用上の留意点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>インターネットを活用した学習ができる教材が各学年に数点ずつあり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる。5分程度の動画で、教材理解の支援を行うことができる。</p> <p>3学年以上では各教材の「考える」ポイントを、キャラクターを活用して2つずつ示している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>『きづき』『まなび』の二冊の内、『まなび』は内容項目ごとにページが構成されており、同じ内容項目の教材同士を関連付けて学ぶことができる。</p> <p>『まなび』には、自分の考えだけでなく友達の見えも書き込むことができる欄がある。</p>
	別表 2	<p>1・2学年は巻末に、道徳の学習で考えたことを実生活における具体的な場面に当てはめるページがある。3学年以上は、各教材の「考える」ポイントの二つ目が、実生活へつなげることを促す問いとなっている。</p> <p>1・2学年には各教材の題名の下に「はじめに」の欄があり、キャラクターが学習を始める前に考えてほしいことを提示している。</p> <p>巻末には、一時間の学習が終わったら順番に好きな色をぬる「学習の記録」のページがあり、5・6学年には最後に文字が浮かび上がる工夫がされている。</p>	<p>『まなび』の中で、実生活とのつながりを考えさせる内容が、各教材における「みつめる」ポイントとして示されている。</p> <p>『きづき』には年度当初の導入として、「聞くこと」「相手のことをよくすること」の大切さをゲームを通して学ぶ「学級づくり」のページがある。</p> <p>『まなび』には、内容項目ごとに導入やふり返りに使用できるページ「こころのパレット」がある。</p> <p>1・2学年では、『まなび』に毎時間、自分や友達の見えを書き込んで行くことで、年度末には内容項目ごとの「せかいに一つだけの自分の教科書」とすることができると表記している。</p>
	別表 3・4	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>裏表紙に「視認性をいっそう高めた新開発のユニバーサルデザイン教科書体を使用しています」と表記している。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>『きづき』『まなび』の2冊制になっている。</p>
備考			

発 行 者 名	
17 教出	38 光村
<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>各教材における複数の「考える」ポイントのうち、特に考えてほしいこと一つに星印が付いている。</p> <p>最後のページ「学習内容一覧」に、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる教材が示されており、動画等を活用して教材理解の支援を行うことができる。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>各教材の最後に「考えよう・話し合おう」として問いが示されているが、特に大事に考えたい問い一つに二重丸が付いている。</p> <p>QRコードの付いている教材については、インターネットを經由して学習の助けとなる資料や朗読音源等を手に入れることができる。</p>
<p>各教材の最後に、「考え」「深め」「実生活へつなげる」ポイントが示されている。また1・2学年には、「みにつけよう れいぎ・マナー」という折り込みページが最後にあり、正しいおじぎの仕方等を写真や挿絵で見ることができる。</p> <p>各教材にキャラクターが登場して、導入段階で興味・関心を高めたりふり返りを促したりしている。</p> <p>同じ内容項目ごとに教材をまとめて配列しており、複数の教材を関連付けて学ぶことができる。</p>	<p>学習に入る前に考えてほしいことを問いかけるキャラクターと、学習したことと他の学習や生活の中で考えてほしいことをつなぐキャラクターが、児童にそれぞれ問いかける設定となっている。</p> <p>2学年以上には、道徳の学習の進め方を「話し合って」「演じて」「読んで」「書いて」に分けて挿絵や図で説明しているが、「演じて」については、コラムでも全学年で取り上げている。</p> <p>重点主題については、複数の教材を連続して、またコラムも活用して学べるようにしている。</p>
<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>裏表紙に「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています」と表記している。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>裏表紙に「児童の学習負担を軽減するよう、本文には書き文字と差異の生じない書体を使用しています。」「目次や吹き出し等には、見やすいユニバーサルデザイン書体を使用しています。」と表記している。</p> <p>他社に比べて、サイズが小さめである。</p>
<p>裏表紙に「障がいのある人が描いた絵を掲載し、パラリンアートの活動を応援しています」と表記し、裏表紙の前ページに絵が掲載されている。</p>	<p>学期ごとに学ぶ教材が指定されている。</p>

教科・種目名 (特別の教科 道徳)

項目		発 行 者 名	
		116 日文	208 光文
使用上の留意点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>劇をしたり体を動かしたりして考えたい、じっくり考えたり友達と話し合ったりしたい、自分が体験してきたことを生かして考えたい教材については、「学習の手引き」のページを設け適切な学び方を示している。</p> <p>各教材文において、リード文の中であらずじや登場人物を示すことで、内容を捉えやすくしている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>重点主題については、複数の教材を連続して学べるようにしている。</p> <p>2人の子ども達と2匹の動物キャラクターが、各教材文の脚注の部分に登場し、児童の思考を支援している。</p> <p>各教材文において、題名の下に登場人物を示すことで、内容を捉えやすくしている。</p>
	別表 2	<p>教材文の最後に、これからの自分に生かしていきたいことを問う「見つめよう生かそう」が示されている。</p> <p>各教材に動物キャラクターが登場して、導入段階で学習への興味関心を高める問いかけをしている。</p> <p>4人の子ども達のキャラクターが、教材の最後の「考えてみよう」「見つめよう生かそう」に登場し、学習を促している。</p>	<p>巻頭の「道徳の学習の進め方」の中で、実生活へ広げる工夫を「学校で」「家で」「地域で」の3観点で、一頁を使って説明している。</p> <p>各教材文において、リード文で導入段階での問いを示している。</p> <p>学習をまとめるポイントや、学んだことを実生活へつなげる工夫を、教材文の最後に一文で示している。</p>
	別表 3・4	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>裏表紙に「専門家の指導のもと、特別支援が必要な児童に配慮した内容や構成、デザインとしています。」と表記している。</p> <p>『道徳ノート』が添付されている。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>他社に比べて、サイズが大判なので、文字やイラストが大きめである。</p>
備考			

発 行 者 名	
224 学研	232 廣濟堂あかつき
<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>重点主題については、複数の教材を連続して学べるようにしている。</p> <p>道徳の学び方のうち「考える」場面では、話し合ったりやってみたり書いてみたりする方法を紹介している。</p> <p>考えたことを書き込める欄を設けている教材が複数ある。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、[A]段階の児童には1学年用の挿絵のページを部分的に、[B]段階の児童には1学年用の挿絵や写真のページを部分的に、[C]段階の児童には1・2学年用を、[D]段階の児童には興味や関心に合わせて部分的に使用できる。</p> <p>2学年以上には添付の『道徳ノート』の中に「話し合い活動の記録」のページがあり、話し合う前と後の自分の考えを書くことで、思考の変化を見取ることができるようになっている。</p> <p>『道徳ノート』は内容項目ごとにページが構成されており、同じ内容項目の教材同士を関連付けて学ぶことができる。</p>
<p>最後に「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」「深めよう」のページを設けている教材が複数あり、実生活へつなげる視点が多く示されている。</p> <p>巻頭に「自分のことを書いてみよう」のページがあり、自分の良さを確かめるところから一年間の道徳の学習が始められるように工夫されている。</p>	<p>各教材の最後の「考えよう 話し合おう」の中に、学んだことを実生活につなげるための「問い」がある。</p> <p>添付の『道徳ノート』の巻頭に「今の自分を見つめて」のページがあり、自分の良さを確かめるところから一年間の道徳の学習が始められるように工夫されている。</p> <p>各教材の題名の前に主題が示されており、内容を捉える手がかりとすることができる。</p> <p>5学年以上には添付の『道徳ノート』の中に「体験活動の記録」のページがあり、活動を通して学習を広げた際に感じたことや考えたことを書くことができる。</p>
<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>裏表紙に「ユニバーサルデザインに配慮して制作しています。」と表記している。</p> <p>8社の中で、サイズが最も大きい。</p>	<p>カラーユニバーサルデザイン・植物性インキを使用している。</p> <p>『道徳ノート』が添付されている。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ		◇1・2学年では「他者理解(自己理解)」「いじめ」「情報モラル」、3～6学年ではこの3点に加えて「他教科とつなげる・実生活へ広げる」「問題を見つけて考え議論する」についても学習の重点箇所であることを、目次のページに印を付けたリアンダーラインを引いて強調している。 ◇これから一年間で学ぶ内容項目を、目次の次の見開きページで、内容を端的に表す印を使いながら分類して示している。各教材の右上にも示している。 ◇道徳の学習の進め方や話し合いの約束を、キャラクターを活用しながら図で示している。 ◇巻末に、各教材ごとに1・2学年は「よくかんがえたか」、3学年以上は加えて「別の考えに気づいたか」「自分をふり返ったか」について色をぬることで、「学習をふり返る」ページがある。
		◇インターネットを活用した学習ができる教材が各学年に数点ずつあり、裏表紙のQRコードからアクセスして見ることができる5分程度の動画で、教材理解の支援を行うことが可能である。 ◇3学年以上では、各教材の「考えるポイント」をキャラクターを活用して2つずつ示している。
その他		

別表2

項目		2 東書
(1) (2) ア		◇1・2学年は巻末に、道徳の学習で考えたことを実生活における具体的な場面に当てはめるページがある。
		◇3学年以上は、各教材の「考えるポイント」の二つ目が、実生活へつなげることを促す問いとなっている。
	イ	◇2学年以上には年度当初の導入のページがあり、道徳科の学習の具体的な進め方を、キャラクターや挿絵を活用しながら図で示している。 ◇1・2学年には各教材の最初のページの右下に「はじめに」の欄があり、キャラクターが学習を始める前に考えてほしいことを示している。
ウ	◇インターネットを活用した学習ができる教材について目次のページで「Dマーク」という印を付け、学習に興味関心を抱かせるようにしている。 ◇巻末には、一時間の学習が終わったら順番に好きな色をぬる「学習の記録」のページがあり、5・6学年には最後に文字が浮かび上がる工夫がされている。	
その他		

別表3

項目		2 東書
(1)	ア	
	イ	
(2)	ウ	◇1学年(13行125ページ) 2学年(14行143ページ) 3学年(16行165ページ) 4学年(17行169ページ) 5学年(19行181ページ) 6学年(19行197ページ) ◇縦26cm横21cm

別表4

項目		2 東書
(1)	アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
	ウ	◇裏表紙に「視認性をいっそう高めた新開発のユニバーサルデザイン教科書体を使用しています」と表記
(3)	エ	◇裏表紙に「再生紙・植物性インキを使用しています」と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目	11 学図
(1) ア	A ◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B ◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C ◇1・2学年用を使用できる。
	D ◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ	◇「いじめ」「情報モラル」を重点箇所として、目次のページに印を付けている。 ◇各教材が扱っている内容項目を、端的に表す4種類の印を使って各教材の右上に示している。 ◇各学年とも「きづき」と「まなび」の2冊制になっており、関連ページを「きづき」の教材の右下に示している。 ◇道徳の学習の進め方を「きづき」の目次の次のページに、話し合いの仕方や人物になって考えることを「まなび」に、挿絵や図を使って説明している。
	◇「まなび」は内容項目ごとにページが構成されており、同じ内容項目の教材同士を関連付けて学ぶことができる。 ◇各教材について「やってみる」「考える」「みつめる」ポイントを「まなび」に示し、自分の考えだけでなく、友達の考えも書き込むことができる欄を設けている。 ◇「気づきがあった」「深く考えた」「これからを見つめた」の観点で学習をふり返る欄を、「まなび」に各教材ごとに設けている。
その他	

別表2

項目	11 学図
(1) ア	◇「まなび」の「みつめる」で示されている内容が、実生活とのつながりを考えさせる観点となっている。
(2) イ	◇「きづき」には年度当初の導入として、「聞くこと」「相手のことをよく知ること」の大切さをゲームを通して学ぶ「学級づくり」のページがある。 ◇「まなび」には内容項目ごとに導入やふり返りに使用できるページ「こころのパレット」がある。
	ウ ◇1・2学年では、「まなび」に毎時間、自分や友達の考えを書き込んでいくことで、年度末には内容項目ごとの「せかいに一つだけの自分の教科書」とすることができると表記している。
その他	

別表3

項目	11 学図
(1) ア	
(2) イ	
	ウ ◇1学年(「きづき」15行116ページ 「まなび」48ページ) 2学年(「きづき」15行112ページ 「まなび」48ページ) 3学年(「きづき」18行132ページ 「まなび」48ページ) 4学年(「きづき」18行136ページ 「まなび」48ページ) 5学年(「きづき」20行148ページ 「まなび」52ページ) 6学年(「きづき」20行148ページ 「まなび」52ページ) ◇縦26cm横21cm

別表4

項目	11 学図
(1) アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
(2) ウ	
(3) エ	◇裏表紙に「環境に配慮した紙と植物性インキを使用しています」と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ		◇各教材が扱っている内容項目を、端的に表す4種類の印を使って目次や各教材の右上に示している。 ◇体験を通して人としての行動について考えを深める学習や、命を大切にする、みんなと仲よくする、情報モラル学習については、全学年共通の重点箇所として目次や各教材の題名に印を付けている。 ◇各学年の重点箇所として「生命の尊さ」に加えて、1学年は「親切、思いやり」、2学年は「節度、節制」、3学年は「公正、公平、社会正義」、4・5学年は「友情、信頼」、6学年は「よりよく生きる喜び」についても、目次にアンダーラインを引いて強調している。 ◇年度当初の導入のページの次に、道徳の学習の進め方や話し合いの仕方、人物になって考えることを、挿絵や図を使って説明している。 ◇複数の「考える」ポイントのうち、特に考えてほしいことには星印を付けている。
		◇同じ内容項目ごとに教材をまとめて配列しており、関連付けて学ぶことができる。 ◇最後のページの「学習内容一覧」に、学習に役立つ情報をウェブサイトで見ることができる教材が示されており、動画等を活用して教材理解の支援を行うことが可能である。
その他		

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇各教材の最後に「考え」「深め」「実生活へつなげる」ポイントが示されている。 ◇1・2学年には、「みにつけよう れいぎ・マナー」という折り込みページが最後にあり、正しいおじぎの仕方等を写真やイラストで見ることができる。
		◇年度当初の導入のページがあり、自分の一番大切なものについて楽しく話し合う内容となっている。
	ウ	◇各教材にキャラクターが登場して、導入段階で興味・関心を高めたり、ふり返りを促したりしている。
その他		◇裏表紙に「障がいのある人が描いた絵を掲載し、パラリンアートの活動を応援しています。」と表記

別表3

項目		17 教出
(1)	ア	
	イ	
(2)	ウ	◇1学年(14行130ページ) 2学年(15行138ページ) 3学年(17行148ページ) 4学年(16行160ページ) 5学年(18行164ページ) 6学年(18行168ページ) ◇縦26cm横21cm

別表4

項目		17 教出
(1)	アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
(2)	ウ	◇裏表紙に「見やすさ・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。」と表記
(3)	エ	◇裏表紙に「環境に優しい再生紙と植物性インキを使用しています。」と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ	<p>◇学期ごとに学ぶ教材が指定されており、1・2学年は「楽しく学べた」「たくさんのことを考えられた」「友達の発表をよく聞いた」の観点で、3～6学年は文章で記入する「学びの記録」のページが、各学期の終わりのページに挿入されている。</p> <p>◇学習の重点箇所を、1・2学年では「いじめを許さない心」「情報と向き合う」に、3～6学年ではこの2点に加えて「自然と共に」「世界とつながる」「共に生きる」にして、複数の教材を連続して、またコラムも活用して学べるようにしている。</p> <p>◇2学年以上には、道徳の学習の進め方を「話し合っ」「演じて」「読んで」「書いて」に分けて挿絵や図で説明している。演じて考えることについては、コラムでも全学年で取り上げている。</p> <p>◇3学年以上には、一年間で学ぶ内容項目を「目次」「学習の進め方」の次のページで、内容を端的に表す印や挿絵を使いながら分類して示している。各教材の右上にも示している。</p> <p>◇各教材の最後に「考えよう・話し合おう」として、考えたい問いを示している。特に大事に考えたい問いについては、◎を付けている。</p> <p>◇QRコードの付いている教材については、インターネットを経由して学習の助けとなる資料や、朗読音源等を手に入れることができる。</p>	
その他		

別表2

項目		38 光村
(1) ア	◇2学年以上には各教材の最後に「つなげよう」として、他の学習や生活の中で考えてほしいことが示されている。	
(2) イ	◇2学年以上には年度当初の導入のページがあり、道徳科の学習の具体的な進め方を、挿絵や図を使って説明している。	
ウ	<p>◇学習に入る前に考えてほしいことを問いかけるキャラクターと、学習したことと他の学習や生活の中で考えてほしいことをつなぐキャラクターが、児童にそれぞれ問いかける設定となっている。</p> <p>◇教材に付けられているQRコードについて、目次等で児童に使い方の説明をすることで、学習に興味関心を抱かせるようにしている。</p>	
その他		

別表3

項目		38 光村
(1) ア		
(2) イ		
ウ	<p>◇1学年(13行144ページ) 2学年(13行168ページ) 3学年(15行184ページ) 4学年(15行192ページ) 5学年(16行204ページ) 6学年(16行220ページ)</p> <p>◇縦26cm横19cm</p>	

別表4

項目		38 光村
(1) ア イ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記	
(2) ウ	◇裏表紙に「児童の学習負担を軽減するよう、本文には書き文字と差異の生じない書体を使用しています。」「目次や吹き出し等には、見やすいユニバーサルデザイン書体を使用しています。」と表記	
(3) エ	◇裏表紙に「環境に配慮した紙、植物油インキを使用しています。」と表記	

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		116 日文
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ	<p>◇1～4学年では「安全な暮らし」「人との関わり(いじめをなくすために)」「情報モラル」を、5・6学年ではこの3点に加えて「持続可能な社会」についても学習の重点箇所であることを、目次のページに印を付けて強調している。</p> <p>◇これから一年間で学ぶ内容項目を、目次の次の見開きページ「道徳のとびら」で、内容を端的に表す印を使いながら分類して示している。各教材の右上にも示している。</p> <p>◇道徳の学び方を「道徳のとびら」の次ページに示し、「考える・深める」場面では、話し合ったり動いたり書いたする方法を紹介している。</p> <p>◇添付されている「道徳ノート」の各教材のページに、「しっかり考えたか」「新しく気づいたことがあったか」「これからたいせつにしたいことがわかったか」の3観点で学習をふり返ることができる欄がある。</p> <p>◇劇をしたり体を動かしたりして考えたい教材、じっくり考えたり友達と話し合ったりしたい教材、自分が体験してきたことを生かして考えたい教材について、目次や各教材の題名の下にそれぞれ印を付け、「学習の手引き」のページを設けて適切な学び方を示している。</p> <p>◇教材文では、題名の次のリード文の中であらすじや登場人物を示すことで、教材内容を捉えやすくしている。</p>	
その他		

別表2

項目		116 日文
(1) ア	◇教材文の最後に、これからの自分に生かしていきたいことを問う「見つめよう生かそう」が示されている。	
(2) イ	◇各教材にキャラクターが登場して、導入段階で学習への興味関心を高める問いかけをしている。	
ウ	<p>◇インターネットを活用した学習ができる教材について、目次や各教材の題名の下に印を付け、学習に興味関心を抱かせるようにしている。</p> <p>◇4人の子どもたちのキャラクターが、教材の最後の「考えてみよう」「見つめよう生かそう」に登場し、学習を促している。</p>	
その他		

別表3

項目		116 日文
(1) ア		
(2) イ		
ウ	<p>◇1学年(14行148ページ ノート40ページ) 2学年(14行164ページ ノート40ページ) 3学年(19行176ページ ノート40ページ) 4学年(19行184ページ ノート40ページ) 5学年(20行184ページ ノート40ページ) 6学年(20行184ページ ノート40ページ)</p> <p>◇縦26cm横21cm</p>	

別表4

項目		116 日文
(1) アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記	
(2) ウ		
(3) エ	◇裏表紙に「植物油インキと再生紙を使用しています。」と表記	

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		208 光文
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ		◇全学年「命をかがやかせる」「いじめを生まない心」「情報社会を生きる」が重点箇所であることを、目次のページに印を付けて示している。 ◇各学年とも重点主題教材を設け、複数の教材を続けて学習するようにしている。また、目次にアンダーラインを引いて、強調している。各教材の右上にも印を付けて示している。 ◇これから一年間で学ぶ4種類の内容項目を、目次の次の見開きページで内容を端的に表す印を使いながら示している。各教材の右上にも示している。 ◇道徳の学習の進め方を、4種類の内容項目を示した次のページで示し、「考える」場面では、自分の体験と重ねたりやってみたり話し合ったりする方法を紹介している。 ◇巻末に、学習の記録を短文で書く「学びの足あと」のページがある。
		◇2人の子ども達と2匹の動物のキャラクターが、各教材文の脚注の部分に登場し、児童の思考を支援している。 ◇教材文では、題名の下に主な登場人物を示すことで、教材内容を捉えやすくしている。 ◇学習をまとめるポイントを、教材文の最後に端的に一文で示している。
その他		

別表2

項目		208 光文
(1) ア		◇巻頭の「道徳の学習の進め方」の中で、実生活へ広げる工夫を「学校で」「家で」「地域で」の3観点で説明している。
	(2)	◇学んだことを実生活へつなげる工夫を、教材文の最後に端的に一文で示している。
	イ	◇教材文では、題名の前のリード文に導入段階での問いを示している。
	ウ	◇教科書のサイズが大判なので、文字やイラストが大きめである。
その他		◇裏表紙に「専門家の指導のもと、特別支援が必要な児童に配慮した内容や構成、デザインとしています。」と表記

別表3

項目		208 光文
(1)	ア	
	イ	
(2)	ウ	◇1学年(16行152ページ) 2学年(16行160ページ) 3学年(19行176ページ) 4学年(19行180ページ) 5学年(20行184ページ) 6学年(20行188ページ) ◇縦29cm横21cm

別表4

項目		208 光文
(1)	アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
	ウ	
(3)	エ	◇裏表紙に「環境に配慮した紙および植物インキを使用しています。」と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

項目		224 学研
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ		◇全学年「いのち」、加えて1学年は「がんばっているね」、2学年は「むねをはって」、3学年は「友だちと」、4学年は「みんなと」、5・6学年は「ともに生きる」を重点箇所として、複数の教材を続けて学習するようにしている。また、目次にアンダーラインを引いて、強調している。 ◇情報モラルに関する教材についても重点箇所として、各教材の下に印を付けている。 ◇道徳の学び方を目次の次のページ「道徳の学習が始まるよ」で示し、「考える」場面では、話し合ったりやってみたり書いてみたりする方法を紹介している。 ◇これから一年間で学ぶ内容項目を「道徳の学習が始まるよ」の次のページで、内容を端的に表す印を使いながら分類して示している。各教材の右上にも言葉と印で示している。
		◇各教材の「考えるポイント」を、2つずつ示している。 ◇考えたことを書き込める欄を設けている教材が複数ある。
その他		

別表2

項目		224 学研
(1) (2) ア イ ウ	ア	◇教材の後に「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」「深めよう」のページを設けているものが複数あり、実生活へつなげる視点が多く示されている。
	イ	◇巻頭に「自分のことを書いてみよう」のページがあり、自分の良さを確かめるところから一年間の道徳の学習が始められるように工夫されている。
	ウ	◇インターネットを活用した学習ができる教材について、目次のページに説明とQRコードを掲載し、各教材の題名の下に印を付けることで、学習に興味関心を抱かせるようにしている。
その他		

別表3

項目		224 学研
(1) (2)	ア イ	
	ウ	◇1学年(14行136ページ) 2学年(14行140ページ) 3学年(16行152ページ) 4学年(16行156ページ) 5学年(19行164ページ) 6学年(19行168ページ) ◇縦30cm横21cm

別表4

項目		224 学研
(1) (2)	アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
	ウ	◇裏表紙に「ユニバーサルデザインに配慮して制作しています。」と表記
(3)	エ	◇裏表紙に「環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用し、」と表記

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 特別の教科 道徳

別表1

		232廣濟堂あかつき
(1) ア	A	◇1学年用の挿絵のページを部分的に使用できる。
	B	◇1学年用の挿絵や写真のページを部分的に使用できる。
	C	◇1・2学年用を使用できる。
	D	◇児童の興味や関心に合わせて部分的に使用できる。
(2) イ		◇各教材が扱っている4種類の内容項目を、○の数と色の違いによって各教材の右下に示している。また、裏表紙の前の見開きページで、分類して示している。 ◇道徳の学習の進め方について、目次の次のページに「道徳の時間はこんな時間」として、文章で説明している。 ◇2学年以上には添付の「道徳ノート」の中に「話し合い活動の記録」のページがあり、話し合う前と後の自分の考えを書くことで、思考の変化を見取ることができるようになっている。
		◇各教材の最後に「考えよう 話し合おう」として、「学習の道すじ」となるめあてや問い、「学習を広げる」格言や人物紹介・本の紹介・活動内容を示している。 ◇「道徳ノート」が添付されており、各教材の右下に該当ページが示されてる。 ◇「道徳ノート」は内容項目ごとに構成されており、関連する教材文を配列番号で示している。そして、複数の教材を通して学んだそれぞれの内容項目について、リード文をもとに自分の考えをまとめるようになっている。一時間ごとの学習の記録を文章で書く欄もある。
その他		

別表2

		232廣濟堂あかつき
(1)		◇各教材の最後の「考えよう 話し合おう」の中に、学んだことを実生活につなげるための「問い」がある。
(2)	ア	◇5学年以上には添付の「道徳ノート」の中に「体験活動の記録」のページがあり、活動を通して学習を広げた際に感じたことや考えたことを書くことができる。
	イ	◇各教材の題名の前に主題を示し、内容を捉えやすいようにしている。 ◇添付の「道徳ノート」の巻頭に「今の自分を見つめて」のページがあり、自分の良さを確かめるところから一年間の道徳の学習が始められるように工夫されている。
	ウ	◇インターネットを活用した学習ができる教材について、各教材の題名の下に印をつけ、学習に興味関心を抱かせるようにしている。アドレスは、目次に記載している。
その他		

別表3

		232廣濟堂あかつき
(1)	ア	
	イ	
(2)	ウ	◇1学年(14行112ページ 道徳ノート36ページ) 2学年(16行112ページ 道徳ノート44ページ) 3学年(17行120ページ 道徳ノート44ページ) 4学年(20行132ページ 道徳ノート44ページ) 5学年(20行156ページ 道徳ノート48ページ) 6学年(20行164ページ 道徳ノート48ページ) ◇縦26cm横21cm

別表4

		232廣濟堂あかつき
(1)	アイ	◇裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています」と表記
(2)	ウ	
(3)	エ	◇裏表紙に「再生紙と植物油インキを使用しています。」と表記

教科・種目名 (英語)

項目		発行者名	
		2 東書	9 開隆堂出版
使用上の留意点	別表1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>単語や、簡単な表現などが書かれた辞書的なものが別冊で付いている。</p> <p>巻末にヘボン式ローマ字表があり、アルファベットを練習できるページが付いている。自己紹介や、町紹介がしやすいように、切り取りできるカードが付いている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>5年生、6年生を通して、Lesson1から11まで設定し、学びの流れを巻頭に書いている。</p> <p>巻末にヘボン式ローマ字表があり、アルファベットを練習できるページが付いている。単語を中心とした切り取りできるカードや、単語リストが付いている。</p>
	別表2	<p>書くことよりも、実際に英単語を使って話すことに主眼を置いている。</p> <p>日本文化を取り上げたり、パラスポーツを取り上げたりするなど、他教科との関連項目を設けている。</p> <p>食物連鎖の発表や、国々の食文化や観光施設などの紹介など、他教科で学んだことを英語に置き換えて学習を進めている。</p> <p>話し合う場を多く設定しており、ペアやグループで活動ができる。</p>	<p>簡単な英単語を使って話すことから始め、アルファベットを覚えたり、文法を覚えたりできるように、段階的に学習が進められる。</p> <p>日本文化を取り上げたり、パラスポーツを取り上げたりするなど、他教科との関連を設けている。</p> <p>マークがついていることで、「聞く」「書く」「読む」の何に重点が置かれているかがわかる。また、何を学んだのかが振り返れるように、リストを掲載している。</p> <p>話し合う場を設定しており、ペアやグループで活動ができる。</p>
	別表3・4	<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォント(デジタル教科書体)を使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p>	<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p>
備考	<p>ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。</p>		<p>ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。</p>

発 行 者 名	
11 学図	15 三省堂
<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>クラスメート 30 人を案内役とし、クラスでの日常場面を切り口に学習を展開している。</p> <p>巻頭に、教科書の使い方や、学びの進め方を掲載している。</p> <p>巻末にへボン式ローマ字表がある。自己紹介や、町紹介がしやすいように、切り取りできるカードが付いている。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>各単元が、HOP（見通しを立てる）／STEP（学びを進める）／JUMP（学んだことを使って発表し確かめる）で構成している。</p> <p>巻末にへボン式ローマ字表がある。また、日常生活や、スポーツなど、カテゴリーに分けて、単語や簡単なフレーズを掲載している。</p>
<p>書くことよりも、実際に英単語を使って話すことに主眼を置いている。</p> <p>日本文化を取り上げたり、パラスポーツを取り上げたりするなど、他教科との関連項目を設けている。</p> <p>大文字探しや、点つなぎ、アルファベットの塗りつぶし、言ったら負けゲームなど、楽しめるゲームを用意している。</p> <p>各単元の最後に、何を学んだのか、何ができたのかを振り返るページがあり、簡潔に一言感想も書ける。</p> <p>学習の進め方として、各単元ともに、英語に慣れる観点から、英語の歌を聴いてから学習が始まる。</p>	<p>書くことよりも、実際に英単語を使って話したり、短い文章を読んだりすることに主眼を置いている。</p> <p>日本の行事や世界の祭りを取り上げたり、著名な物語を取り上げたりするなど、他教科との関連項目を設けている。</p> <p>JUMP は必ずプレゼンテーションとなっており、発表への道筋を丁寧に記載している。</p> <p>話し合う場を多く設定しており、ペアやグループで活動ができる。</p> <p>各単元の最後に、まとめと振り返りができるページがある。</p>
<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p> <p>ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。</p>	<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p> <p>ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。</p>

項目		発 行 者 名	
		17 教出	38 光村
使 用 上 の 留 意 点	別表 1	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>巻末に単語や、簡単な表現などが書かれた切り取り式のカードが付いている。また、発表で使用できる項目で単語を掲載している。</p>	<p>発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。</p> <p>巻末にへボン式ローマ字表がある。また、何度も繰り返しアルファベットを練習できるように、水性マーカーで記入できる白板様のシートが付いている。自己紹介や、町紹介がしやすいように、切り取りできるカードが付いている。</p>
	別表 2	<p>学習の進め方として、「聞く」「考える」「読み書き」「実践」という流れになっている。</p> <p>食文化や風土、生活などを手掛かりに、海外へ視点を向け、英語への興味関心を広げる工夫をしている。</p> <p>日本文化を取り上げたり、パラスポーツを取り上げたりするなど、他教科との関連項目を設けている。</p> <p>自分の街づくりを発表したり、スポーツ選手の紹介や、小学校の思い出を発表したりするなど、仲間と話し合う場面を多く取り入れている。</p> <p>各単元の最後に、振り返るページがある。</p>	<p>書くことよりも、実際に英単語を使って話すことに主眼を置いている。</p> <p>英語の文字や表現を学ぶだけではなく、世界へ目を向け、違いや共通点を学び、英語でコミュニケーションをとる喜びを実感できるように編集している。</p> <p>“英語の世界へ。英語で世界へ。”をテーマにしていることから、世界の国々の生活や文化、風土を手掛かりに学習を展開している。</p> <p>話し合う場を多く設定しており、ペアやグループで活動ができる。</p> <p>各単元の最後に、まとめと振り返りができるページがある。</p>
	別表 3・4	<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>ユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p>	<p>カラーのイラストや写真を使用している。</p> <p>独自開発英文書体を使用している。</p> <p>日本語文字はユニバーサルデザイン書体を使用している。</p> <p>難しい文字にふりがなが付いている。</p>
備考	<p>巻頭にQRコードを張り付けており、全体を通してウェブサイトにて情報が掲載され、関連付けて使用できる。</p>	<p>ページごとにQRコードを張り付けており、リスニングができる。</p>	

発 行 者 名

61 啓林館

発達段階のめやすに照らして、〔C〕段階の児童に一部、〔D〕段階の児童に、部分的に使用できる。

巻頭に、学びの進め方を掲載している。

巻末にヘボン式ローマ字表がある。単語や、簡単な表現などが書かれた切り取り式のカードが付いている。また、名詞や動詞、感情など 16 のカテゴリー分けをして単語を数多く掲載している。

書くことよりも、実際に英単語を使って話したり、短い文章を読んだりすることに主眼を置いている。

日本文化を取り上げたり、パラスポーツを取り上げたりするなど、他教科との関連項目を設けている。

自分の街づくりを発表したり、スポーツ選手の紹介や、小学校の思い出を発表したりするなど、仲間と話し合う場面を多く取り入れている。

話し合う場を多く設定しており、ペアやグループで活動ができる。

各単元の最後に、まとめと振り返りができるページがある。

カラーのイラストや写真を使用している。

ユニバーサルデザインフォントを使用している。

難しい文字にふりがなが付いている。

ページごとにQRコードを張り付けており、リスニングができる。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		2 東書
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年で部分的に使用できる。
(2) イ		<p>◇登場人物が親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。</p> <p>◇何をしたらよいのかがわかるように、簡潔に指示が書かれている。</p> <p>◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。</p> <p>◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりしてわかりやすい。</p>
その他		

別表2

項目		2 東書
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	<p>◇「日本に暮らすわたしたち」「世界に生きるわたしたち」と各学年でテーマ設定されている。</p> <p>◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。</p>
その他		

別表3

項目		2 東書
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。
	ウ	<p>◇5年:96ページ(巻末にカード等4ページ)</p> <p>◇6年:96ページ(巻末にカード等4ページ)</p> <p>◇別冊:48ページ・教科書に掲載されている内容に繋がる英単語がまとめられている。</p>

別表4

項目		2 東書
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載。
(2)	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
	ウ	<p>◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮と記載されている。</p> <p>◇一部の漢字にふりがなが付いている。</p> <p>◇単元の表題はフォントを大きくしている。</p> <p>◇12ポイント以上を使用している。</p>
	エ	<p>◇A4版・別冊はAB版</p> <p>◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。</p> <p>◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		9 開隆堂
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年に部分的に使用できる。
(2) イ		◇登場人物を親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。 ◇何をしたらよいのかが分かるように、簡潔に指示が書かれている。 ◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。 ◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりして分かりやすい。
		◇5年生、6年生を通して、Lesson1から11まで設定し、学びの流れが巻頭に書かれている。
その他		

別表2

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	◇CAN-DOマップを設定し、何ができるようになったかを視覚的にも知ることができる。 ◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。
その他		

別表3

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。 ◇1ページあたりの情報量が少ないため、見やすく体裁が整っている。また、全体を通して情報量が精選されている。
	ウ	◇5年:119ページ(巻末にカード等9ページ) ◇6年:127ページ(巻末にカード等9ページ)

別表4

項目		9 開隆堂
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載されている。
	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮と記載されている。 ◇一部の漢字にふりがなが付いている。 ◇単元の表題はフォントを大きくしている。 ◇12ポイント以上を使用している。
	エ	◇AB版 ◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。 ◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		11 学図
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年に部分的に使用できる。
(2) イ		◇5年1組、6年1組と設定し、30名のクラスメートをキャラクターとして登場させることでガイド役となっている。また、親しみやすいイラストで描かれている。 ◇何をしたらよいのかがわかるように、簡潔に指示が書かれている。 ◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。 ◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりして分かりやすい。
		◇学習の進め方として、各単元ともに、英語に慣れる観点から、英語の歌を聴いてから学習が始まる。
その他		

別表2

項目		11 学図
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	◇単元ごとに振り返りチェックと一言感想が記入できるようになっている。 ◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。
その他		

別表3

項目		11 学図
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用したり、紙面の多くをイラストで配置したりすることで、イメージがわかりやすいようにしている。
	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。 ◇文字やイラストが大きいいため、1ページあたりの情報量が少なくなっている。
(2)	ウ	◇5年:157ページ ◇6年:153ページ

別表4

項目		11 学図
(1)	ア	◇色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいように配慮と記載されている。
	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮と記載されている。 ◇一部の漢字にふりがなが付いている。 ◇単元の表題はフォントを大きくしている。 ◇12ポイント以上を使用している。
	エ	◇A4版 ◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。 ◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		15 三省堂
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年で部分的に使用できる。
(2) イ	<p>◇登場人物を親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。</p> <p>◇何をしたらよいのかがわかるように、簡潔に指示が書かれている。</p> <p>◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。</p> <p>◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりして分かりやすい。</p> <p>◇各単元が、HOP(見通しを立てる)／STEP(学びを進める)／JUMP(学んだことを使って発表し確かめる)で構成されている。</p>	
その他		

別表2

項目		15 三省堂
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	◇全体を「HOP」「STEP」「JUMP」で構成し、学びの段階がわかる。 ◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。
その他		

別表3

項目		15 三省堂
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。
	ウ	◇5年:128ページ(巻末にカード等6ページ) ◇6年:128ページ(巻末にカード等4ページ)

別表4

項目		15 三省堂
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載。
(2)	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	<p>◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮されている</p> <p>◇一部の漢字にふりがなが付いている。</p> <p>◇単元の表題はフォントを大きくしている。</p> <p>◇12ポイント以上を使用している。</p>
	エ	<p>◇AB版</p> <p>◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。</p> <p>◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年で部分的に使用できる。
(2) イ		◇登場人物を親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。 ◇何をしたらよいのかがわかるように、簡潔に指示が書かれている。 ◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。 ◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりしてわかりやすい。
		◇学習の進め方として、「聞く」「考える」「読み書き」「実践」という流れになっている。
その他		

別表2

項目		17 教出
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	◇各学年の学習目標や、コミュニケーションをとる際のアドバイスが巻頭に掲載されている。 ◇巻頭にQRコードが張り付けており、全体を通してウェブサイトにて情報が掲載され、関連付けて使用できる。
その他		

別表3

項目		17 教出
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。
	ウ	◇5年:118ページ(巻末にカード等10ページ) ◇6年:128ページ(巻末にカード等4ページ)

別表4

項目		17 教出
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載。
	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮されている ◇一部の漢字にふりがなが付いている。 ◇単元の表題はフォントを大きくしている。 ◇12ポイント以上を使用している。
	エ	◇AB版 ◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。 ◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		38 光村
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年で部分的に使用できる。
(2) イ	<p>◇登場人物を親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。</p> <p>◇何をしたらよいかのわかるように、簡潔に指示が書かれている。</p> <p>◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。</p> <p>◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりして分かりやすい。</p> <p>◇「英語の世界へ。英語で世界へ。」をテーマにしていることから、世界の国々の生活や文化、風土を手掛かりに学習が展開されている。</p>	
その他		

別表2

項目		38 光村
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	◇教科書の使い方と、各学年でできるようになることが記載されている。 ◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる。
その他		

別表3

項目		38 光村
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。
	ウ	◇5年:140ページ(巻末にカード等10ページ) ◇6年:144ページ(巻末にカード等9ページ)

別表4

項目		38 光村
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載。
	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	<p>◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮されている。</p> <p>◇一部の漢字にふりがなが付いている。</p> <p>◇単元の表題はフォントを大きくしている。</p> <p>◇12ポイント以上を使用している。</p>
	エ	<p>◇AB版</p> <p>◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。</p> <p>◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。</p>

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) (英語)

別表1

項目		61 啓林館
(1) ア	A	
	B	
	C	◇各学年の一部に使用できる。
	D	◇各学年で部分的に使用できる。
(2) イ		<p>◇登場人物を親しみやすいイラストで描かれ、キャラクターを登場させることでガイド役となっている。</p> <p>◇何をしたらよいのかがわかるように、簡潔に指示が書かれている。</p> <p>◇食べ物や動物など、身近に接している教材を使用している。</p> <p>◇テーマごとに色を統一していたり、「聞く」「読み書き」「チャレンジ」などをマークで示したりしてわかりやすい。</p>
その他		

別表2

項目		61 啓林館
(1)	ア	◇各教科で学んだ内容を活用している。
(2)	イ	◇食文化や風土、著名スポーツなどを通して興味を引き出す工夫がされている。
	ウ	<p>◇教科書の構成と使い方が記載されている。</p> <p>◇ページごとにQRコードが張り付けられており、リスニングができる</p>
その他		

別表3

項目		61 啓林館
(1)	ア	◇各ページにイラストや写真を多数使用し、イメージがわかりやすいようにしている。
(2)	イ	◇印刷は鮮明で、分かりやすい。
	ウ	<p>◇5年:120ページ(巻末にカード等8ページ)</p> <p>◇6年:120ページ(巻末にカード等8ページ)</p>

別表4

項目		61 啓林館
(1)	ア	◇カラーユニバーサル視点で印刷と記載。
	イ	◇単元によってテーマカラーを変えている。単元内の小項目は学習の流れが統一されており、テーマカラーも統一されている。
(3)	ウ	<p>◇特別支援教育の視点から、内容が読み取りやすくなるように配慮されている。</p> <p>◇一部の漢字にふりがなが付いている。</p> <p>◇単元の表題はフォントを大きくしている。</p> <p>◇12ポイント以上を使用している。</p>
	エ	<p>◇AB版</p> <p>◇環境に配慮した用紙とインキを使用と記載されている。</p> <p>◇表紙は厚めで使用しやすい装丁である。</p>